

取 扱 説 明 書  
T S - 6 2 2 W

REV. 4. 1

改訂記録

REV	ページ	改訂内容	日付
1. 0	I-9 I-10 I-11 I-25 I-26	3)ペーパーエンド 内容一部修正 3)ペーパーエンド 内容一部修正 3. タイミング時間表 一部修正 Visual Basic (Ver 5.0/6.0) による印字制御プログラム追加 動作しない時について追加	02/01/10
1. 1	I-11	3.タイミング時間表 T9 50→10, T10 30→5 に修正	02/04/30
2. 0	I-24 II-9 II-13	搬送部エラーについて 追加 制御コード ECS R、ESC T を追加 制御コード FSE を追加	02/05/28
3. 0		TS/TSP-622CB の完成により当取扱説明書を分離し、全面的に改訂する	02/08/06
3. 1		TSP-622CBA の内容を追記	03/02/03
3. 2	I-4 II-16	使用上の注意事項 7項 を追加 注意 を追加	05/03/08
3. 3	II-18 II-19	誤記修正 2)CODE39 d20→d12 3)CODE39 '*',' CODABAR 'A～D' 削除 GS w 注意を追加	08/07/15
3. 4	I-1	<input type="checkbox"/> 特長 4.バーコード(6種類)の印字 追加 <input type="checkbox"/> 仕様 9.バーコード 追加	08/09/02
3. 5	I-1 II-20	<input type="checkbox"/> 特長 4.QRコードの印字 追加 <input type="checkbox"/> 仕様 9.QR 追加 GS x を追加	09/08/25
3. 6	II-20	GS x 注意を修正(V2.5→TPはV2.5、TSはV4.2より有効)	09/12/09
3. 7	I-2 I-13	<input type="checkbox"/> 付属品 インターフェースケーブル変更 (AXM126415→XG4M-2630-T) 3.外部入出力用コネクタ(CN6) コネクタ変更 (松下(株)→オムロン(株))	11/11/08
3. 8	I-15	<input type="checkbox"/> ディップスイッチの設定 (注2)(注3) 追加	11/11/28
3. 9	I-5 I-6～8 I-10 I-11 I-12 I-19	<input type="checkbox"/> ご使用になる前に 追加 <input type="checkbox"/> 各信号の説明 1.4)BUSY, 2.2)DTR, 3.3)ERROR ヘッド温度監視用サーミスタが 100℃を感知/ヘッドアップ時 3)以外 各追記 <input type="checkbox"/> 信号の入出力タイミング 2.1)図修正 (注)追加 <input type="checkbox"/> 入出力回路構成 MAX233→MAX202CSE に変更 <input type="checkbox"/> FEED スイッチ部のランプ について <input type="checkbox"/> 印字中のペーパーエンドについて 操作説明書に移動	12/05/10
4. 0	II-18	GS k 2)、3) 説明追記	12/06/14
4. 1	外観図	外観図 表面処理をニジメッキより三価クロム白に変更	13/10/07

\* \* \*      目 次      \* \* \*

<input type="checkbox"/>	概要 .....	I -1
<input type="checkbox"/>	特長 .....	I -1
<input type="checkbox"/>	仕様 .....	I -1
<input type="checkbox"/>	文字種類 .....	I -2
<input type="checkbox"/>	付属品 .....	I -2
<input type="checkbox"/>	オプション（購入時指定） .....	I -2
<input type="checkbox"/>	印字見本 .....	I -3
<input type="checkbox"/>	設置について .....	I -3
<input type="checkbox"/>	使用上の注意事項 .....	I -4
<input type="checkbox"/>	禁止事項 .....	I -4
<input type="checkbox"/>	保証期間と修理対象期間について .....	I -4
<input type="checkbox"/>	ご使用になる前に .....	I -5
<input type="checkbox"/>	各信号の説明 .....	I -6
<input type="checkbox"/>	信号の入出力タイミング .....	I -9
<input type="checkbox"/>	入出力回路構成 .....	I -12
<input type="checkbox"/>	コネクタへの配線 .....	I -13
<input type="checkbox"/>	ディップスイッチの設定 .....	I -16
<input type="checkbox"/>	機能説明 .....	I -17
<input type="checkbox"/>	テスト印字 .....	I -18
<input type="checkbox"/>	FEEDスイッチによる紙送り（記録紙の空送り）について .....	I -19
<input type="checkbox"/>	紙送り許容差について .....	I -19
<input type="checkbox"/>	印字スピードと印字分割について .....	I -19
<input type="checkbox"/>	間欠印字について .....	I -19
<input type="checkbox"/>	バッファフル印字について .....	I -20
<input type="checkbox"/>	受信バッファフルについて .....	I -20
<input type="checkbox"/>	TS-622WAについて .....	I -20
<input type="checkbox"/>	Visual Basic (Ver 5.0/6.0)による印字サンプルプログラム .....	I -21
<input type="checkbox"/>	動作しない時について .....	I -22
<input type="checkbox"/>	6 X 2シリーズについて .....	I -23
<input type="checkbox"/>	制御コード一覧表 .....	II -1
<input type="checkbox"/>	制御コード解説 .....	II -4
<input type="checkbox"/>	シフトJIS漢字指定 .....	III -1
<input type="checkbox"/>	キャラクタ・コード表 .....	III -2
<input type="checkbox"/>	漢字コード表の見方 .....	III -3
<input type="checkbox"/>	漢字第一水準 .....	III -4
<input type="checkbox"/>	漢字第二水準 .....	III -11
<input type="checkbox"/>	外観図 .....	III -24

## □ 概要

TS-622Wは、ラインサーマル方式の高速プリンタです。

内部には ANK160文字を内蔵し、JIS第一水準・第二水準の漢字の印字を行える多機能なプリンタです。

## □ 特長

1. ANK160文字（4種類のフォント）及び漢字JIS第一、第二水準（16×16，24×24ドット）の印字
2. 大形数字（48×96ドット）の印字
3. シフトJISコードによる漢字コード指定
4. バーコード（6種類）及びQRコードの印字
5. オートローディング機能採用
6. 弊社 TP-102K と置き換え可能なソフト互換機も用意（TS-622WA）

## □ 仕様

	TS-622W	TS-622WA
1. 印字方式	ラインサーマル方式	←—————
2. ドット総数	448 ドット/ライン	384 ドット/ライン
3. ドット密度	8 ドット/mm	←—————
4. 印字有効幅	56 mm	48 mm
5. 印字速度	最大 80 mm/s	←—————
6. 紙送り速度	最大 80 mm/s	←—————
7. 文字寸法	幅            高さ	
ANK 8×16	1 mm    2 mm	←—————
12×24	1.5 mm 3 mm	←—————
16×16	2 mm    2 mm	←—————
24×24	3 mm    3 mm	←—————
漢字 16×16	2 mm    2 mm	←—————
24×24	3 mm    3 mm	←—————
大文字 48×96	6 mm    12 mm	←—————
8. 印字桁数		
ANK 8×16	49 (桁間 1)	42 (桁間 1)
12×24	37 (桁間 0)	32 (桁間 0)
16×16	28 (桁間 0)	24 (桁間 0)
24×24	18 (桁間 0)	16 (桁間 0)
漢字 16×16	28 (桁間 0)	24 (桁間 0)
24×24	18 (桁間 0)	16 (桁間 0)
大文字 48×96	9 (桁間 0)	8 (桁間 0)
9. バーコード	2of5(ITF), JAN(13, 8), 2of7(NW7), 3of9(CODE39), UPC-A, QR	
10. 記録紙		
1) 紙幅	57.5 <sup>+0.2</sup> / <sub>0</sub> mm	←—————
2) ロール紙外径	φ 50 <sup>0</sup> / <sub>-0.5</sub> mm	←—————
3) 長さ	30±1 mm	←—————
4) 巻心内径	φ 12±0.2 mm	←—————
5) 巻心外径	φ 18±0.2 mm	←—————
6) 紙厚	64±5 μm	←—————
7) 坪量	58±5 g/m <sup>2</sup>	←—————
8) 弊社品番	NP-580	←—————

	TS-622W	TS-622WA
11. 動作環境	温度 0～50℃（但し印字保証は 5～40℃） 湿度 20%～85%RH（非結露）	
12. 信頼性	印字機構部 1億パルス、用紙走行距離 50km（印字率 25%以下） 巻取機構部 巻取り動作 500時間（モータ寿命でベルト等の部品は除く）	
13. 電源	ピーク電流は 2 分割駆動、印字率 50%、高速印字とする	
1)2 電源仕様 DC24V±5%	ピーク電流 約 2.3A 平均 約 1A	←————— ←—————
DC5V±5%	210mA	←—————
2)1 電源仕様 DC24V±5%	ピーク電流 約 2.3A 平均 約 1A 待機時 約 54mA	←————— ←————— ←—————
14. 質量 (約 [g])	ロール紙含まず 2 電源仕様 約 1.01kg 1 電源仕様 約 1.04kg	←————— ←—————
15. 収納内蔵のLEDの状態	消灯	←—————

 文字種類

1. ANK文字 J I S 160 文字
2. 漢字（JIS C 6226-1983 準拠）  
J I S 非漢字 524 文字  
第一水準漢字 2965 文字  
第二水準漢字 3388 文字
3. 大文字 0～9、A～Z の 36 文字

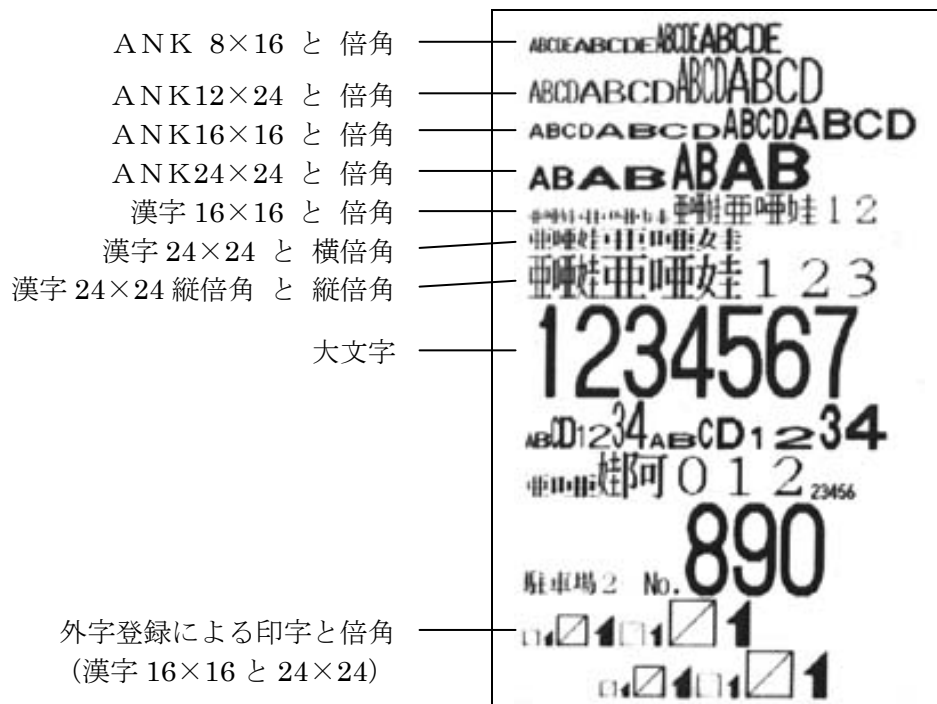
 付属品

	TS-622W/WA	
ロールシャフト	S-19	1 本
ロール紙	NP-580	1 巻
I/F ケーブル	1m、XG4M-2630-T	1 本
電源ケーブル	1 電源時 1m、VHR-2N	1 本
	2 電源時 1m、VHR-4N	1 本
取扱説明書／操作説明書 (CD-ROM)	1 部	

 オプション（購入時指定）

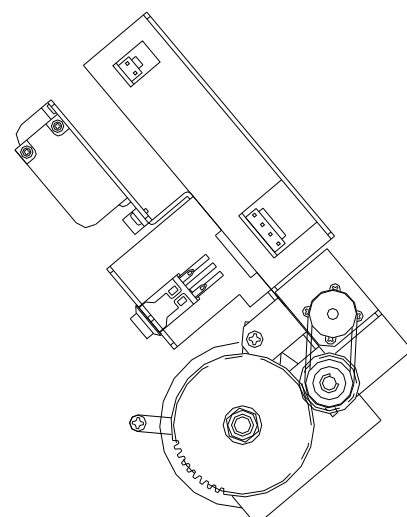
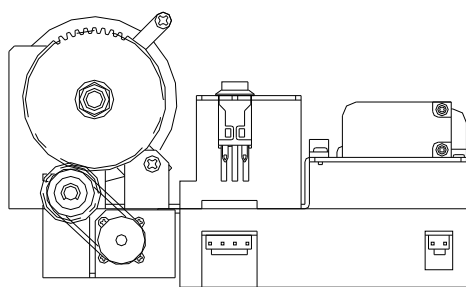
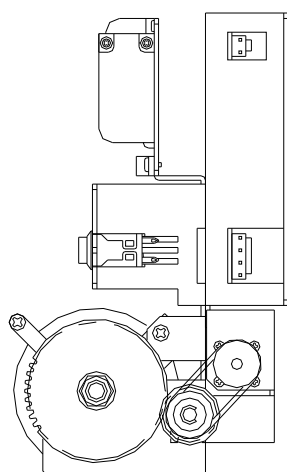
- 単一電源仕様（DC24V 単一電源）
- DIN レール取付金具（お問合わせください）

## □ 印字見本



## □ 設置について

1. 高温、多湿での環境下での使用は特に注意して下さい。高温多湿での状況下で長時間置かれると、用紙がヘッド及びプラテンローラと密着しているためはりつく現象が発生し、印字時の用紙送りが正常に行えない場合があります。又長い時間動作しない場合にも同様の現象が発生する場合があります。
2. 本機には、ラインサーマルヘッドが使用されています。サーマルヘッドの寿命を損なう恐れがあるため、ゴミ、埃の多い場所での使用は避けて下さい。
3. 取付方向は垂直又は水平となります。前方傾斜の使用は出来ません。



- 使用上の注意事項
  1. 2電源仕様の場合、電源投入時は5Vを供給し、その後24Vを供給して下さい。  
また電源切断時は24Vを5Vより先に切断して下さい。
  2. 記録紙がセットされていない状態で印字するとプリンタが損傷する可能性がある為、必ず記録紙をセットしてから印字を行って下さい。
  3. メカ部の主な板金部（プレス部）はメッキ鋼板を使用している為、端面に多少の錆が発生する場合があります。
  4. 低温時で使用する場合、印字開始時にサーマルヘッドが冷えているため、初期印字が薄くなる場合があります。
  5. 高温時で使用する場合、印字ににじみ等が発生する場合があります。
  6. 供給電圧が規格値内にあっても低電圧値の場合は印字濃度が薄くなります。
  7. 製品に振動が加わる場所での使用はご相談ください。微弱な振動でも長時間加わると直接的な障害の他に二次的障害により予想外の不具合が発生する場合があります。
  
- 禁止事項
  1. 印字中及び印字終了直後は、サーマルヘッド近傍、モータ表面は高温になるため、直接触れないこと。
  2. 結露状態での使用は行ってはならない。もし結露した場合は、結露がなくなるまでプリンタに通電しないこと。
  3. 記録紙及びプラテンに異物などの付着のないこと。
  4. ヘッドダウン状態での紙の引き抜き（正逆方向）は行わないこと。
  
- 保証期間と修理対象期間について
  1. 当プリンタの保証期間は、出荷後6ヶ月間とします。
  2. 保証期間を過ぎたもの及び保証期間内でユーザー側責任（使用範囲を越えた使用並び使用中の落下などによる破損、天災など）による故障については保証外とします。
  3. 保証期間内においても寿命を越える使用による故障は保証外とします。
  4. 修理対象期間は製造中止後5年間とします。
  5. メカニズム等の一部部品については、保全を前提としていないためユニットごと交換する場合がありますのでご了承ください。
  6. 本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求については、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。

□ ご使用になる前に

パネル面のスイッチの説明や、記録紙の交換方法が操作説明書に記載されています。  
プリンタの電源を入れる前に操作説明書を必ずお読み下さい。

お買い上げいただきましたプリンタを使用するには、当取扱説明書に従い

各信号の内容を確認

各信号をホスト側と結線する

使用するタイプを選択（ディップスイッチの設定）

制御コマンドを確認しながら動作プログラムの開発

開発終了後の実際の使用環境下での動作テスト

の順で行うことになります。

それでは、次ページの□ 各信号の説明をお読み下さい。



## □ 各信号の説明

当取扱説明書に記載される各入出力の“HIGH”、“LOW”レベルは

HC-MOSレベル	“HIGH”レベル：HC-MOS規格での論理1(通常5Vを示す)
	“LOW”レベル：HC-MOS規格での論理0(通常0Vを示す)
RS-232C規格	“HIGH”レベル：RS-232C規格の+側電圧範囲
	“LOW”レベル：RS-232C規格の-側電圧範囲

を示します。

## 1. パラレルデータ入出力端子 (セントロニクス準拠 HC-MOSレベル)

## 1) DATA 0～DATA 7

8ビットパラレルデータの受信端子です。

これらの端子はパラレルデータ受信時において、BUSY信号が“LOW”レベルを出力している場合に $\overline{STRB}$ 端子が“LOW”レベルになったことを確認してデータ入力を行います。この時、データの読み取りタイミングとして $\overline{ACK}$ 端子に“LOW”レベルを出力します。

2)  $\overline{STRB}$ 

ホスト側からデータセット信号を入力する端子です。

プリンタがこの端子の信号レベルを検出するのは、BUSY信号が“LOW”レベルの時です。 $\overline{STRB}$ 端子が“LOW”レベルであれば、プリンタはDATA 0～DATA 7信号上にホスト側からデータが送られてきたと見なし、データの読み取りを行います。

プリンタはデータの読み取りを完了すると $\overline{ACK}$ パルスを出力します。

3)  $\overline{ACK}$ 

データ読み取り信号です。 $\overline{STRB}$ に対する応答信号で“LOW”パルスを出力します。

## 4) BUSY

この信号はプリンタがデータ受信可能であることをホスト側に知らせる信号です。

ホスト側はBUSY信号が“LOW”レベルであることを確認した後、データを出力して下さい。

この端子が“HIGH”レベルになるのは次の場合です。

- ①システムリセット中 (電源投入時、 $\overline{INITIAL}$ 信号入力時)
- ②データ読み取り中
- ③受信バッファフル時
- ④カタエラー時
- ⑤テスト印字中
- ⑥ヘッド温度監視用サーミスタの断線時
- ⑦ヘッド温度監視用サーミスタが100℃を感知
- ⑧ペーパーエンドのモードにおいてペーパーエンドが生じた場合
- ⑨ヘッドアップ時

## 2. シリアルデータ入出力端子 (RS-232C準拠)

### 1) RXD

この端子はシリアルデータ受信用の入力端子です。

ホスト側からのシリアルデータこの端子から受信可能になるのは、オンライン状態においてDTR端子が“HIGH”レベルとなった後です。

### 2) DTR

この端子はシリアルデータ受信において使用します。

この信号はプリンタがデータ受信可能であることをホスト側に知らせる信号です。

この端子が“LOW”レベルになるのは次の場合です。

- ①システムリセット中 (電源投入時、INITIAL信号入力時)
- ②データ読み取り中
- ③受信バッファフル時
- ④カッタエラー時
- ⑤テスト印字中
- ⑥ヘッド温度監視用サーミスタの断線時
- ⑦ヘッド温度監視用サーミスタが 100°C を感知
- ⑧ペーパーエンドのモードにおいてペーパーエンドが生じた場合
- ⑨ヘッドアップ時

### 3) RTS

“HIGH”レベルに固定

## 3. 共通入出力端子 (HC-MOSレベル)

### 1) P.E.

ペーパーエンド時に“HIGH”レベルを出力します。

(ペーパーニアエンドの場合には記録紙が残り1~2mになると出力します。)

ペーパーエンドの検出には、印字メカニズム内部のセンサで行っています。

ペーパーエンドのモードでは印字動作を行いませんが、ペーパーニアエンドでは印字動作を行いますのでホスト側ではP.E.の信号を確認して記録紙が残り少ない事を条件に入れて転送プログラムを開発下さい。

ペーパーエンド、ニアエンド時には、FEEDスイッチのLEDが約1秒の周期で点滅します。

### 2) INITIAL

電源が投入されている場合に200 $\mu$ s以上の“LOW”パルスを加えることにより、内部を初期化して起動します。

制御はオープンコレクタトランジスタで行って下さい。

(電源投入時にはOFFにするか、ONからOFFにする。)

74HC04等のICで制御する場合には注意が必要です。“HIGH”レベルのまま電源を投入すると初期化用コンデンサが既に充電されているため、初期化されない場合が発生するので電源投入後に当信号を入力する必要があります。

初期化動作はINITIAL信号が解除された時より始まり、内部ICを初期化しメモリの初期設定を行います。

各出力信号(BUSY、ERROR等)はINITIAL信号を解除後100ms以上経過後に有効になります。

### 3) ERROR

次の条件時に“LOW”レベルを出力します。

- ①カッタの動作不良時
- ②ヘッド温度監視用サーミスタの断線時
- ③ヘッド温度監視用サーミスタが 100℃を感知
- ④通信異常時（オーバーランエラー、フレミングエラー、パリティエラー）

①のエラーが発生時、プリンタは停止しますが、紙づまり等の動作不良の原因を取り除き、電源を再投入することで解除できます。

（たびたび発生する場合にはカッタユニットの交換を必要とします）

②③のエラー発生時、プリンタは停止し、修理が必要です。

④のエラーは、次のデータ受信が正常であれば、そのデータを正規のデータとして処理し、エラーを解除します。（エラー出力の原因となったデータは無視します）

通信異常の発生はノイズの影響を受けている場合があります。

エラーを生じたデータだけでなく、それ以前に受信したデータにおいてもデータの内容が誤ったものである可能性があります。

④のエラー発生時には、信号ラインの調査を行って下さい。

### 4) SENSOR 1

搬送部の付いたTSP-622C/CBの場合に使用します。

当機種では使用しないで下さい。（オープンの状態として下さい）

### 5) SENSOR 2

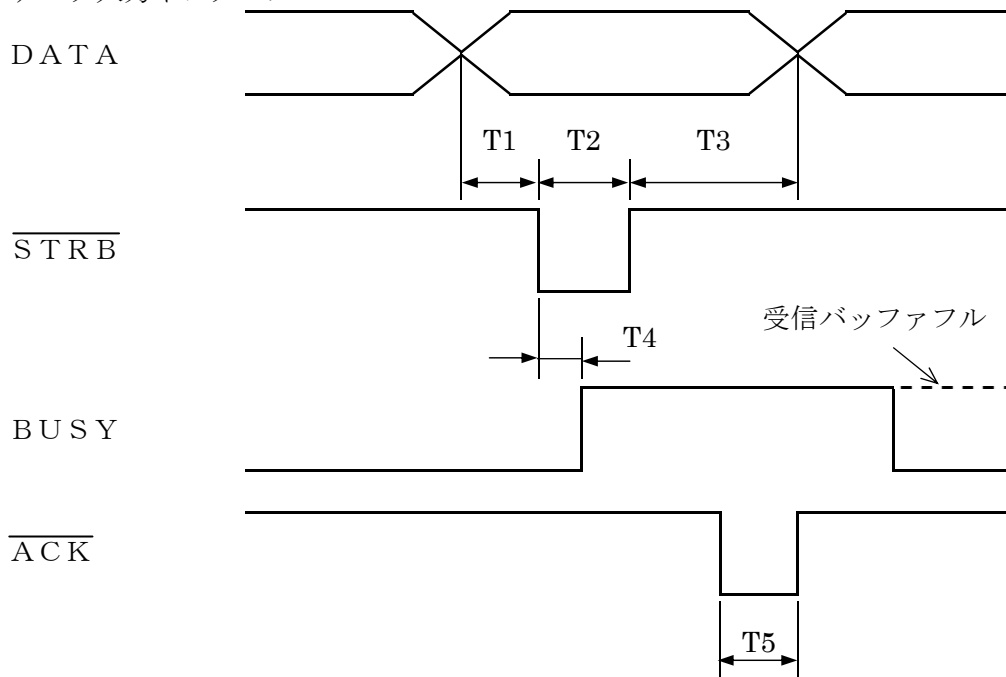
搬送部の付いたTSP-622C/CBの場合に使用します。

当機種では使用しないで下さい。（オープンの状態として下さい）

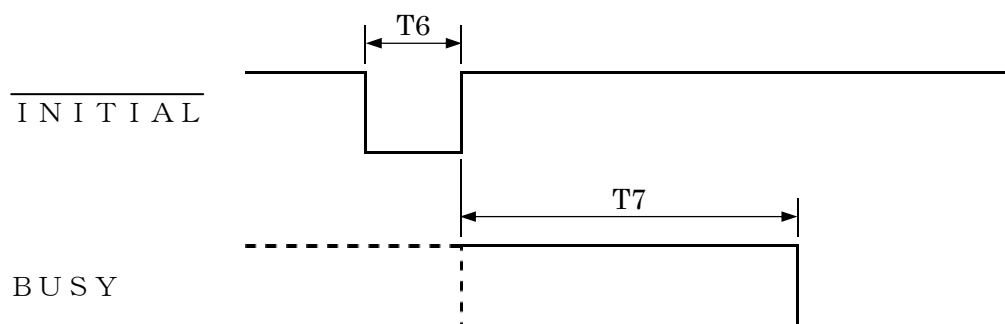
## □ 信号の入出力タイミング

## 1. パラレル (セントロニクス準拠)

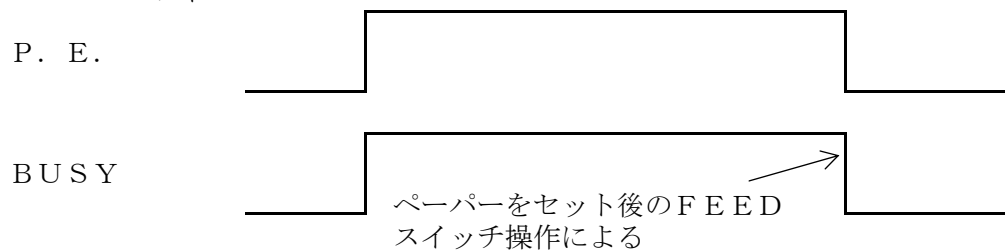
## 1) データ入力インターフェース



## 2) イニシャル入力



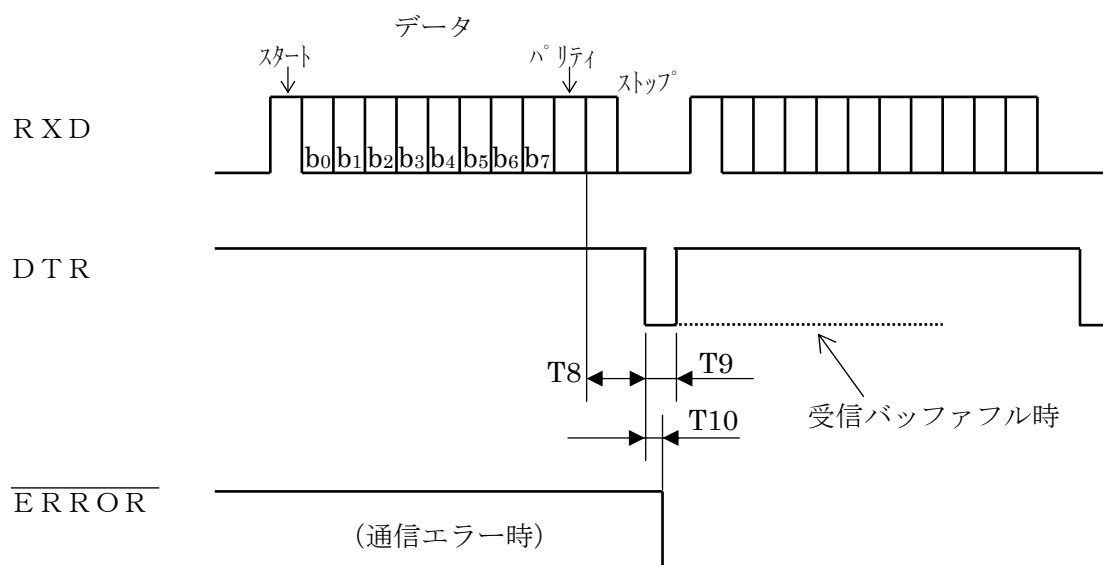
## 3) ペーパーエンド



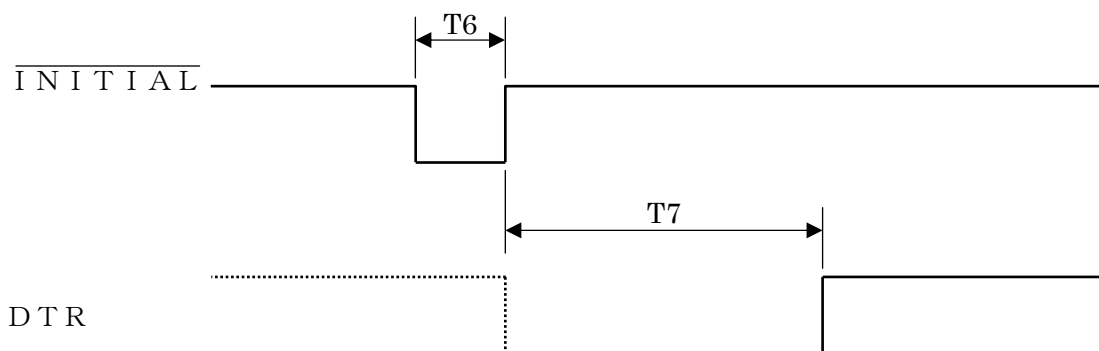
(注) ペーパーニアエンドの場合、P. E. によるBUSYは“LOW”のままです。

## 2. シリアル (RS-232C 準拠)

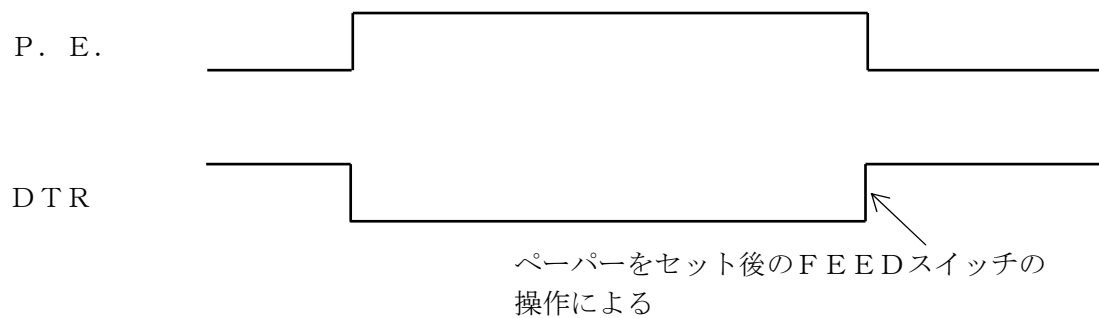
## 1) 入出力シリアルインターフェース



## 2) イニシャル入力



## 3) ペーパーエンド



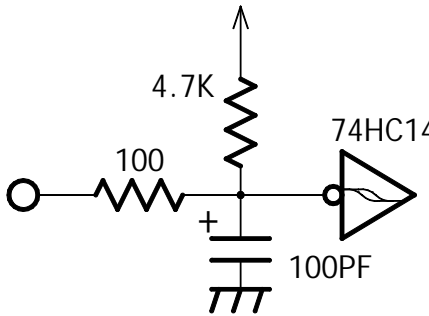
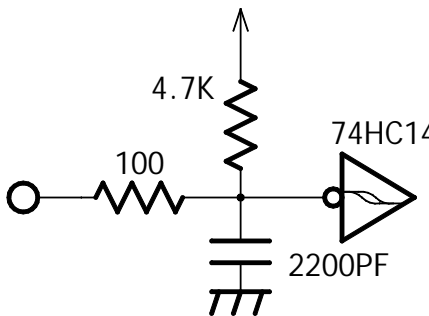
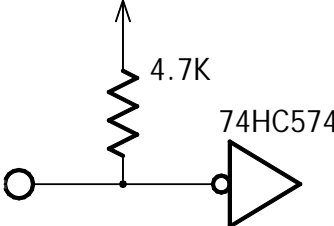
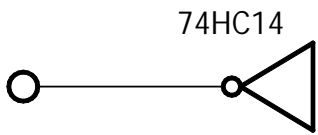
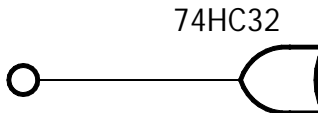
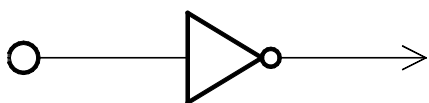
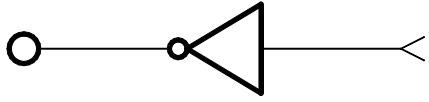
(注) ペーパーニアエンドの場合、P. E. によるDTRは“HIGH”のままです。

## 3. タイミング時間表

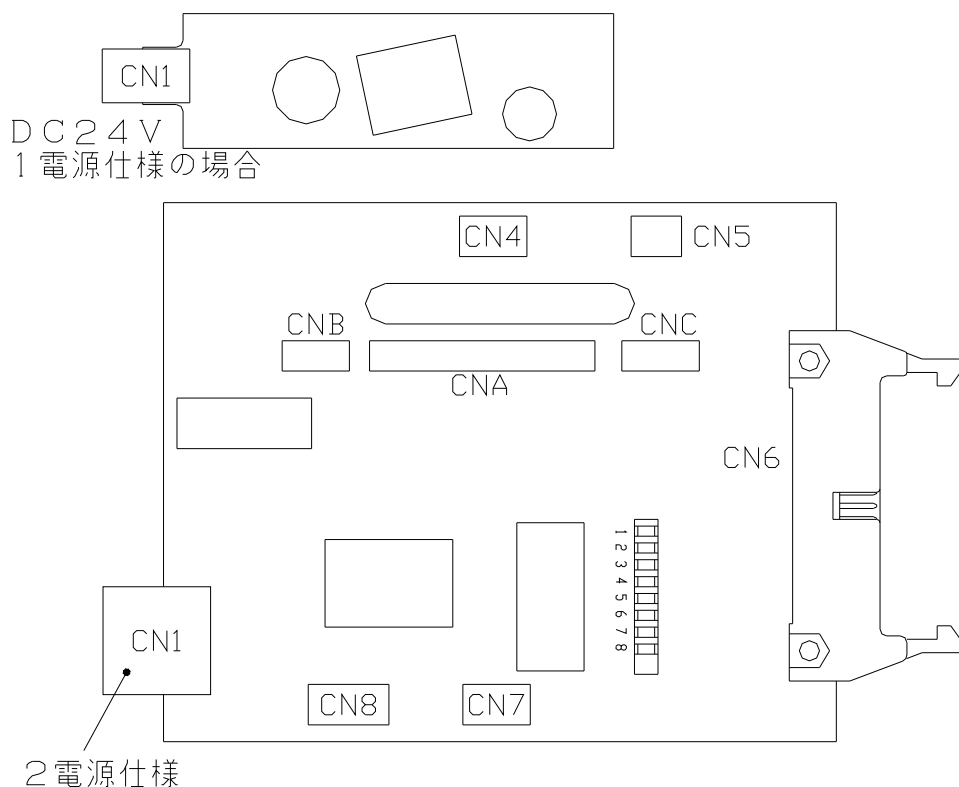
略号	MIN	TYP	MAX
T 1	1 $\mu$ s		
T 2	2 $\mu$ s		
T 3	1 $\mu$ s		
T 4			500ns
T 5		4 $\mu$ s	
T 6	200 $\mu$ s		
T 7			320ms
T 8			200 $\mu$ s
T 9	10 $\mu$ s		
T 1 0			5 $\mu$ s

(注) T 8 は待機状態でボーレート 9600bps での数値です。

## □ 入出力回路構成

$\overline{\text{INITIAL}}$	
$\overline{\text{STRB}}$	
DATA 0   DATA 7	
$\overline{\text{ERROR}}$ $\overline{\text{ACK}}$ P. E.	
$\overline{\text{BUSY}}$ $\overline{\text{SENSOR 1}}$ $\overline{\text{SENSOR 2}}$	
RXD	MAX202CSE相当品 
DTR RTS	MAX202CSE相当品 

- コネクタへの配線  
1. コネクタ配置図



CN 1 : 電源コネクタ  
CN 4 : 巻取スイッチ用コネクタ  
CN 5 : モーター用コネクタ  
CN 6 : 外部データ入出力用コネクタ  
CN 7 : ニアエンド用コネクタ  
CN 8 : フィードスイッチ用コネクタ  
CNA ~ C : メカニズム用コネクタ

## 2. 電源コネクタ (CN 1)

### 1) 2 電源仕様

PIN No.	名 称
1	24V
2	5V
3	GND
4	GND

プリンタ側 : S4P-VH (日本圧着端子製造(株)製)  
ケーブル側 : VHR-4N (日本圧着端子製造(株)製)

### 2) 1 電源仕様

PIN No.	名 称
1	24V
2	GND

プリンタ側 : S2P-VH (日本圧着端子製造(株)製)  
ケーブル側 : VHR-2N (日本圧着端子製造(株)製)

電源ラインを長くすると、電圧降下により印字ムラ等が発生しますので出来るだけ付属の専用ケーブルで短く配線して下さい。

専用ケーブルを使用しない場合には、必ず 0.5 mm<sup>2</sup>以上の電線を使用して下さい。



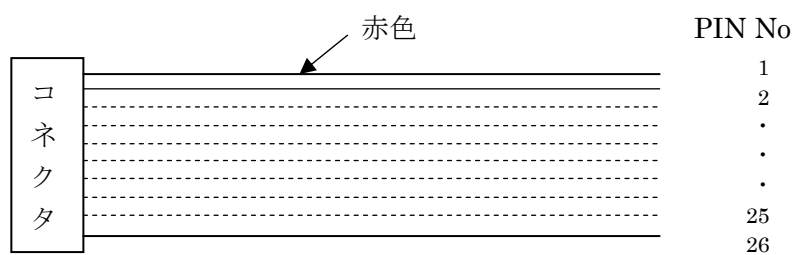
## 3. 外部入出力用コネクタ (CN6)

○: 接続, ×: 無し

PIN No	名 称	パ <sup>ラ</sup> レル	シリアル	PIN No	名 称	パ <sup>ラ</sup> レル	シリアル
1	GND	○	○	2	$\overline{\text{STRB}}$	○	×
3	$\overline{\text{ERROR}}$	○	○	4	DATA 0	○	×
5	P. E.	○	○	6	DATA 1	○	×
7	$\overline{\text{INITIAL}}$	○	○	8	DATA 2	○	×
9	DTR	×	○	10	DATA 3	○	×
11	RTS	×	○	12	DATA 4	○	×
13	RXD	×	○	14	DATA 5	○	×
15	$\overline{\text{SENSOR1}}$	○	○	16	DATA 6	○	×
17	$\overline{\text{SENSOR2}}$	○	○	18	DATA 7	○	×
19				20	$\overline{\text{ACK}}$	○	×
21	GND	○	○	22	BUSY	○	×
23	GND	○	○	24	GND	○	○
25	GND	○	○	26			

プリンタ側: XG4A-2634 (オムロン(株) 製)

ケーブル側: XG4M-2630-T (オムロン(株) 製)



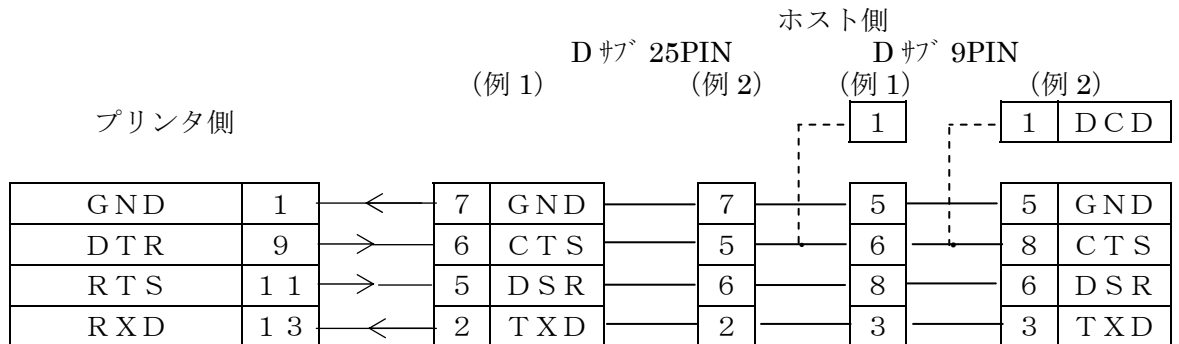
- (注) 1. 未記入部には何も接続しないで下さい。
2. 信号ラインを長くすると、ノイズの影響を受けやすくなりますので出来るだけ付属の専用ケーブルで短く配線して下さい。
3. 15、17番は TSP-622C/CBの場合のみ使用出来ます。当機種では使用しないで下さい。(オープンにする)

## 4. 結線

## 1) パラレルにて使用時



## 2) シリアルにて使用時



プリンタからのDTRとRTSをホスト側のDSR、CTSに接続する部分が異なります。ホスト側の信号でオープン（未接続）でも動作可能な機種もありますが、上記以外の信号で処理しなければならないものがあれば処理を行って下さい。

P. E. や $\overline{\text{ERROR}}$ 等の信号は他のI/Oポートで確認します。

## 3) 接続時の注意点

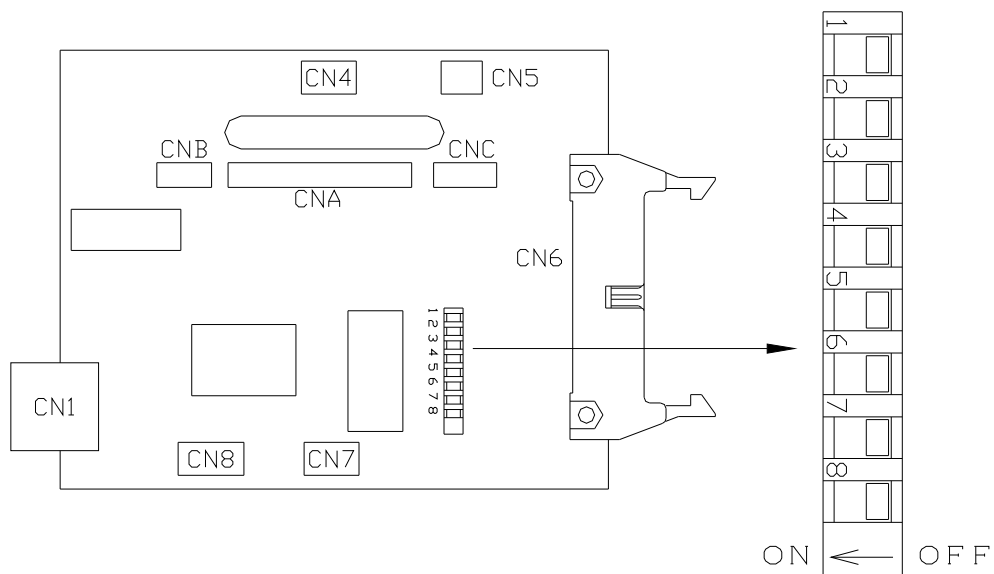
本機にはパラレル、シリアルの切換スイッチ等はありません。

パラレルにて使用する場合はシリアル側のRXD、シリアルで使用される場合は $\overline{\text{STRB}}$ を切断して下さい。

2系統のホスト(1台はパラレル、1台はシリアル)と接続を保証するものではありません。

## □ デイップスイッチの設定

デイップスイッチ詳細図



SW	機能	ON	OFF
1	印字速度選択	低速	高速
2	ペーパーチェック	ニアント <sup>°</sup>	エント <sup>°</sup>
3	パリティチェック	有り	無し
4	パリティ指定	奇数	偶数
5	ボーレート	別表参照	
6			
7	印字方式	テキスト	リスト
8	HEXダンプ <sup>°</sup>	有り	無し

SW5	SW6	ボーレート(bps)
ON	ON	19200
OFF	ON	9600
ON	OFF	4800
OFF	OFF	2400

(注 1) 出荷時はSW 2のみをONとして他はOFFに設定します。

(注 2) スイッチ操作はピンセット等を使用してください。

(注 3) スイッチの設定は必ず電源を切った状態で行ってください。

## □ 機能説明

## 1. 印字速度選択

高速側では80mm/秒の印字速度、低速側では50mm/秒の印字速度となります。

印字品質は低速側の方が良くなります。

長期保存をする場合は低速側を選択して下さい。

テスト印字では、スピードユウセン、ヒンシツユウセンとして表示されます。

## 2. ペーパーチェック

記録紙の有りのチェックには、ペーパーエンドとペーパーニアエンドの選択が出来ます。

通常ペーパーエンドの検出はメカニズム内部のセンサにて行いますが、ニアエンドではロール紙の大きさをロール紙ホルダー側面のセンサで検出しています。

ペーパーエンドの場合は、新しい記録紙をセットして、最後には必ずFEEDスイッチを操作して下さい。

プリンタはこのFEEDスイッチの操作により記録紙のセットが完了したものと判断し、記録紙の確認後に印字を開始します。

ペーパーニアエンドでは、BUSYは“LOW”、DTRは“HIGH”レベルのままですので受信も印字も可能ですが、ホスト側ではP. E. の信号を確認して記録紙が残り少ない事を条件に入れて転送プログラムを開発下さい。

## 3. パリティチェック、パリティ指定

インターフェースがシリアル時に使用します。

通信方法を決めるものでホスト側と合わせる必要があります。

データ語長は8ビット、ストップビットは1ビット以上となります。

## 4. ボーレート

インターフェースがシリアル時に使用します。

通信速度を決めるものでホスト側と合わせる必要があります。

## 5. 印字方式



6. HEX ダンプ

HEX ダンプ有りに設定すると、外部より入力されたデータをそのままHEX (16進) コードで印字します。

この機能を使用する事により 外部入力データのチェックを行う事が出来ます。

1 ライン分のデータを受信した時点において、HEX ダンプの印字を行います。

1 ライン分以下の場合は、紙送りスイッチを押す事により印字を行います。

TS-622W

```

18 49 30 12 46 31 18 68 30 41 42 43 44 45
0E 41 42 43 44 45 14 18 77 31 41 42 43 44
45 0E 41 42 43 44 45 00 14 18 77 30 18 68
31 41 42 43 44 0E 41 42 43 44 00 14 18 77
41 42 43 44 14 18 77 31 41 42 43 44 0E 41
43 44 14 18 77 30 18 68 33 41 42 43 44 0E
41 42 53 21 30 22 30 23 48 0E 41 42 43
21 30 22 30 23 18 48 21 30 30 50 82 30 18
18 4E 14 30 22 30 23 18 48 0E 41 42 43
0E 18 77 30 12 53 30 18 4E 30 23 18 48
14 0E 18 77 30 21 30 22 30 23 18 48 0E
41 42 43 44 34 36 37 0E 41 42 43 44 34
31 18 68 30 41 0E 42 14 18 77 31 41 42
30 14 18 68 31 31 0E 32 32 14 18 77 31
0E 44 14 18 68 33 33 34 35 36 37 0E 44
33 34 35 36 37 77 30 14 18 48 14 82 4F
48 4E 18 48 0E 18 48 30 24 18 48 0E 18
18 77 30 32 33 34 35 36 37 5C 18 68 31
39 30 0E 18 4C 0A 0A
  
```

TS-622WA

```

18 49 30 12 46 31 18 68 30 41 42 43 44 45
0E 41 42 43 44 45 14 18 77 31 41 42 43 44
45 0E 41 42 43 44 45 00 14 18 77 30 18 68
31 41 42 43 44 0E 41 42 43 44 00 14 18 77
41 42 43 44 14 18 77 31 41 42 43 44 0E 41
43 44 14 18 77 30 18 68 33 41 42 43 44 0E
41 42 53 21 30 22 30 23 48 0E 41 42 43
21 30 22 30 23 18 48 21 30 30 50 82 30 18
18 4E 14 30 22 30 23 18 48 0E 41 42 43
0E 18 77 30 12 53 30 18 4E 30 23 18 48
14 0E 18 77 30 21 30 22 30 23 18 48 0E
41 42 43 44 34 36 37 0E 41 42 43 44 34
31 18 68 30 41 0E 42 14 18 77 31 41 42
30 14 18 68 31 31 0E 32 32 14 18 77 31
0E 44 14 18 68 33 33 34 35 36 37 0E 44
33 34 35 36 37 77 30 14 18 48 14 82 4F
48 4E 18 48 0E 18 48 30 24 18 48 0E 18
18 77 30 32 33 34 35 36 37 5C 18 68 31
39 30 0E 18 4C 0A 0A 18 47
  
```

□ テスト印字

FEEDスイッチを押しながら、電源を投入 又は INITIAL 信号入力を行うと、キャラクタセット内のデータをアドレス順に印字 (セルフテスト) します。

押し続けている間はセルフテストを行い、押すのを止めるとその時印字している行を印字し終えてから、データ受付状態になります。

テスト印字はペーパーエンド時には行いません。

TS-622W

```

MODEL 622 W1.1
--- テイプ スイッチ モード ---
SW-1 OFF ステート1ウチン
SW-2 OFF A-B-エンド
SW-3 OFF 8ビットパリティなし
SW-4 OFF パリティ even
SW-5 OFF/SW-6 OFF 2400bps
SW-7 OFF リズク
SW-8 OFF HEX ダンプなし

! " # $ % & ' ( ) * + , - . / 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 : ; < = > ? @ A
BCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ [ \ ] ^ _ ` a b c
defghijklmnopqrstuvwxyz { | } ~ . , ; ' " '
アイウエオカキクケコサシセソタチツテトナニ
ネノハヒフヘホマミムメモヤユヨリルレロワ
ン

! " # $ % & ' ( ) * + , - . / 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 : ; < = > ? @ ABCDEFGHIJKLMNOPQRS
TUVWXYZ [ \ ] ^ _ ` a b c d e f g h i j k l m
n o p q r s t u v w x y z { | } ~ . , ; ' " '
アイウエオカキクケコサシセソタチツテトナニ
ネノハヒフヘホマミムメモヤユヨリルレロワ
ン
  
```

TS-622WA

```

MODEL 622A W1.1
--- テイプ スイッチ モード ---
SW-1 ON ヒンクウチン
SW-2 OFF A-B-エンド
SW-3 ON 8ビットパリティあり
SW-4 OFF パリティ even
SW-5 OFF/SW-6 ON 9600bps
SW-7 OFF リズク
SW-8 OFF HEX ダンプなし

! " # $ % & ' ( ) * + , - . / 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 : ; < = > ? @ ABCDEFGHIJKLMNOPQRS
TUVWXYZ [ \ ] ^ _ ` a b c d e f g h i j k l m
n o p q r s t u v w x y z { | } ~ . , ; ' " '
アイウエオカキクケコサシセソタチツテトナニ
ネノハヒフヘホマミムメモヤユヨリルレロワ
ン

! " # $ % & ' ( ) * + , - . / 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 : ; < = > ? @ ABCDEFGHIJKLMNOPQRS
TUVWXYZ [ \ ] ^ _ ` a b c d e f g h i j k l m
n o p q r s t u v w x y z { | } ~ . , ; ' " '
アイウエオカキクケコサシセソタチツテトナニ
ネノハヒフヘホマミムメモヤユヨリルレロワ
ン
  
```

- FEEDスイッチによる紙送り（記録紙の空送り）について  
FEEDスイッチによる紙送りは、スイッチを一度押すと約 35 mm送られ、押し続けるとその間紙送りを行います。
  
- 紙送り許容差について  
プリンタ単体での紙送り許容差（同一プリンタで同じフォーマットの印字を行った時の長さの違い）、プリンタ固体間の紙送り許容差（他のプリンタとの同じフォーマットの印字を行った時の長さの違い）は、±5%となっています。
  
- 印字スピードと印字分割について  
通常 周囲温度が低いと印字スピードは遅く、周囲温度が高い場合には速くなります。  
又、印字ヘッド（サーマルヘッド）の温度を監視しており、温度の上昇に伴い速度も速くなりますが、70℃を越えると印字を停止します。（この時データの受信は行いますが、FEEDスイッチによる紙送りは行えません。）  
印字ヘッドの温度が60℃より下がると再び印字動作、紙送り動作を行います。したがって最高温度付近では、印字が間欠的になるので印字スピードが遅くなる場合があります。  
当プリンタは、印字分割機能（DC2+F）があります。これは電源容量が小さい場合に使用される機能で、全ドットを1度に通電する1分割が10Aクラスの電源が必要になるのに対してこの分割機能を使用して2度あるいは3度に分割して印字し、電源容量が小さくても使用できる様にするものです。又、最大同時通電ドット数は、384ドットのためこの値以上で通電する場合も印字分割が必要です。  
印字率25%程度の通常の文章では、印字分割を1として使用していただけますが印字率50%を越える場合には、印字分割を2以上で使用して下さい。  
ここで印字率50%とは、印字ヘッドが横1列に448ドットありますからその1/2の224ドット以上を使用する時のことを指します。  
具体的には、‘一’の文字を1行の半分以上印字させる。あるいは、ビットイメージで黒のベタ印字をさせる様な時のことです。印字分割制御を行うと、印字に時間がかかるため印字スピードは低下します。又、記録紙を送りながらの印字のため2分割では中央部、3分割では1/3の位置に最大1ドット（0.125mm）の印字ずれを生じる場合があります。
  
- 間欠印字について  
印字、停止を繰り返し行う間欠印字の場合、ギヤのバックラッシュやゴムローラーの弾性の為、モーターの再起動時に印字が繋がらず、印字がつぶれたり、白く線が入る場合があります。  
これを防ぐため印字は出来るだけ連続して行い、間欠印字を避けて下さい。  
間欠印字の場合には次の印字開始時に紙送りコードを最初に入力して下さい。

□ バッファフル印字について

入力した印字データをプリントアウトするには通常印字改行コード (0DH) を入力しますが、当プリンタにはバッファフル印字機能があります。

これは、印字バッファに印字データが1行分入力されると自動的に印字するもので、印字改行コードを必要としないものです。

印字を開始する条件は、印字データの最後に文字間スペースが取れなくなった場合と、最小文字 (8 × 16 ドット) がセットできなくなった時です。(残りドット数が8未満)

文字間スペース0ドットにおいて漢字24 × 24フォントの文字データを18文字分入力すると印字バッファの残りが16ドットありますので印字は開始しません。これを印字させるには、印字改行コードを入力するか、19文字目のデータを入力します。19文字目がANK16 × 16の場合には印字バッファが一杯になり、19文字目を最後の文字として印字動作を開始します。

19文字目が漢字24 × 24の場合には、印字バッファに漢字をセットするスペースが無いので印字を開始し、19文字目は次の行のデータとして記憶されます。

□ 受信バッファフルについて

当プリンタのデータ受信バッファは128Kバイト (131072バイト) あります。

受信バッファフルとは、受信可能バイト数が256バイト未満になってから512バイト以上に増えるまでを言います。

受信バッファは、128Kバイトですがリングバッファ形式となっていますので受信したデータを順次処理していくことにより128Kバイト以上のデータが受信可能です。

□ TS-622WAについて

TS-622WAは弊社、TP-102Kシリーズのソフト互換性を有する上位機種の商品です。(基本の商品は、TS-622W ですので外形等のハード面はTP-102Kシリーズとは異なります)

1. DC24Vの電源容量を確認して下さい

電源容量が小さい場合は、大きい容量に交換して下さい。

2. DIP SW の設定について

1) TP-102Kシリーズには入力仕様の選択がありますが、TS-622WAにはありません。そのまま御使用下さい。

2) シリアルで使用される場合、ビット長が7bitの場合には使用出来ません。ホスト側を8bitに設定して下さい。

3) シリアルで使用されている場合、転送速度を合わせて下さい。

Visual Basic(Ver 5.0/6.0)による印字サンプルプログラム

次のプログラムは、"ナダ電子プリンタ"という漢字を1行と"NADA PRINTER"というANK文字列を1行印字します。

このプログラムを実行するには、まずコミュニケーションコントロールとマドボタを含むフォームジェルのコードファイルに下のコードを記述します。次に、F5キを押して実行し、マドボタをクリックします。

(注意) 漢字の印字をサポートしていないプリンタには漢字コードを送信しない( ~ 行を削除する)で下さい。

```

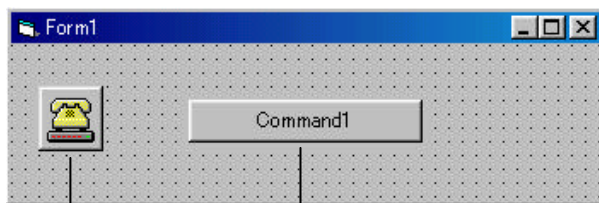
Private CanselSend As Boolean           '[ESC]キーで送信中止
Private Sub Command1_Click()
    Dim i As Integer, j As Integer      'For 文カウンタ
    Dim sendData As String             '送信データ

    MSComm1.Settings = "9600,n,8,1"    'ボーレート9600bps、パリティ無し、データ長8ビット、ストップビット1
    MSComm1.CommPort = 1               'COMポートの1を使用します
    MSComm1.PortOpen = True            'COMポートを開きます
    If (MSComm1.DSRHolding = False) Then 'プリンタの DTR 信号が有なら送信を中止します
        End
    End If

    sendData = Chr$(&H1B&) & Chr$(&H40&) 'プリンタの初期化
    sendData = sendData & "ナダ電子プリンタ"-----
    sendData = sendData & Chr$(&HD&)      '印字動作 -----
    sendData = sendData & Chr$(&HA&)      '1ライン改行 -----
    sendData = sendData & "NADA PRINTER"
    sendData = sendData & Chr$(&HD&)      '印字動作
    sendData = sendData & Chr$(&HA&)      '1ライン改行
    For i = 1 To Len(sendData)
        Do While MSComm1.OutBufferCount <> 0 '送信バッファが空になるのを待ちます
            DoEvents
            If (CanselSend = True) Then      '[ESC]キーで中止します
                Exit For
            End If
        Loop
        Do While MSComm1.DSRHolding = False 'プリンタの DTR 信号が有になるのを待ちます
            DoEvents
            If (CanselSend = True) Then      '[ESC]キーで中止します
                Exit For
            End If
        Loop
        MSComm1.Output = Mid$(sendData, i, 1) '1文字ずつ送信します
    Next i
    MSComm1.PortOpen = False             'COMポートを閉じます
End Sub
Private Sub Form_KeyDown(KeyCode As Integer, Shift As Integer)
    If (KeyCode = vbKeyEscape) Then      '[ESC]キーを押す
        CanselSend = True
    End If
End Sub
Private Sub Form_Load()
    Form1.KeyPreview = True              'マウスよりもキーボードの入力の方を優先させます
End Sub

```

コミュニケーションコントロールは、Visual Basic の[プロジェクト(P)]メニューの[コンポーネント(O)]をクリックし、“コントロール”にある“Microsoft Comm Control”をチェックする事で使用できるようになります。



コミュニケーションコントロール      コマンド・ボタン



## 動作しない時について

### 1. 全般

#### 1) 電源を入れても全く動作しない

配線（電源関係）の確認

電源電圧の確認

I N I T I A L信号を使用している場合には信号レベルの確認

#### 2) 印字動作中にリセットが働く（イニシャル動作を行う）

電源容量の確認

電源電圧の確認

電源付の一部の製品には、印字制限があるものがあります。確認して下さい。

#### 3) スイッチによる紙送りはするが印字しない

記録紙の確認（サーマル用紙の裏表）

サーマル方式のプリンタではヘッドアップレバーを確認

パラレル仕様ではS T R B信号の確認

シリアル仕様では通信プロトコル、データ転送速度が合っているかを確認。

#### 4) 記録紙の交換後に印字しない

記録紙の交換後にF E E Dスイッチを操作する事で交換終了としている製品があります。

F E E Dスイッチを操作してみてください

### 2. 印字内容に関して

#### 1) 文字が抜ける

パラレル仕様では、B U S Y信号を確認して転送しているかを確認

シリアル仕様では、D T R信号を確認して転送しているかを確認

また、D T Rを確認するタイミングに誤りがないかを確認

シリアル仕様では、D T R信号の配線を確認

#### 2) 文字が化ける

パラレル仕様では、D A T A 0 - 7の配線を確認

シリアル仕様では、通信プロトコル、データ転送速度が合っているかを確認

#### 3) 同じ文字を2～3度印字する

パラレル仕様では、S T R B信号が同一データに対して複数回入力していないかを確認

#### 4) 印字が薄い

インクリボンを使用するプリンタでは、インクリボンを交換する

電源電圧、電源容量を確認

サーマル方式では、記録紙のメーカーにより印字濃度に差が出る場合があります。

## 6 X 2シリーズについて

6 X 2シリーズにはお買い頂いた T S - 6 2 2 Wの他に、パネルタイプの T P - 6 X 2、デスクトップタイプの T P T - 6 2 2があります。

機 種	形 状	電 源	特長・注意
T P - 6 X 2	樹脂ケース入り (パネル取付)	DC5V DC24V AC100V より選択	用紙幅 58 mm、80 mm 112 mmの製品が あります。
T S - 6 X 2 C	O E M製品	DC5V と DC24V が必要	オートカッタ付
T S P - 6 2 2 C	O E M製品	DC5V と DC24V が必要	オートカッタ、 プレゼンタ付
T S - 6 2 2 C B	O E M製品	DC5V と DC24V が必要	オートカッタ付 背面挿入
T S P - 6 2 2 C B	O E M製品	DC5V と DC24V が必要	オートカッタ、 プレゼンタ付 背面挿入
T P T - 6 2 2	樹脂ケース入り (デスクトップ仕様)	DC24V AC100V より選択	

## □ 制御コード一覧

名 称	機 能	参照ページ
CAN	データ抹消	II-4
CR	印字改行	II-4
DC4	横倍幅拡大解除	II-4
LF	改行	II-4
SO	横倍幅拡大指定	II-4
ESC &	外字登録	II-5
ESC 3	行間スペース量指定	II-5
ESC @	初期化	II-6
ESC A	行間スペース量指定	II-6
ESC E	ホールド指定	注2 II-6
ESC G	フルカット	注1 II-6
ESC H	漢字モード解除	II-6
ESC I	印字方向指定	II-7
ESC J	指定量紙送り	II-7
ESC K	漢字モード指定	II-7
ESC L	大文字指定/解除	II-7
ESC M	マーク検出	注3 II-8
ESC N	縦倍幅拡大指定/解除	II-9
ESC P	搬送部停止	注2 II-9
ESC Q	搬送部高速起動	注2 II-9
ESC R	搬送部逆転	注2 II-9
ESC S	搬送部起動	注2 II-9
ESC SI	横倍幅拡大解除	II-9
ESC SO	横倍幅拡大指定	II-9
ESC SP	文字間スペース量指定	II-10
ESC T	保持時間指定	注2 II-10
ESC V	カット指定	II-10
ESC W	横倍幅拡大指定/解除	II-10
ESC e	排出指定	注2 II-10

名 称	機 能	参照ページ
ESC g	パーシャルカット 注1	II-11
ESC h	ANK文字フォント指定	II-11
ESC l	印字位置移動	II-11
ESC q	キャリーバック指定	II-11
ESC s	スクリプト指定/解除	II-12
ESC <n>	文字間スペース量指定	II-12
ESC w	縦倍幅拡大指定/解除	II-12
FS &	漢字モード指定	II-13
FS DC4	横倍幅拡大解除	II-13
FS SO	横倍幅拡大指定	II-13
FS E	ヘッド通電時間調整 注1	II-13
FS V	カットフィード 注1	II-14
FS W	4倍角指定/解除	II-14
FS e	縦・横拡大率指定	II-14
FS .	漢字モード解除	II-14
FS *	ビットイメージの登録/印字	II-15
DC2 F	印字分割指定	II-17
DC2 P	印字優先、保持優先指定 注2	II-17
DC2 S	漢字フォント指定	II-17
GS h	バーコード高さ	II-18
GS k	バーコード印字	II-18
GS w	バーコードサイズ	II-19
GS x	二次元バーコード (QRコード) 印字	II-20

各種制御コードは機種によっては使用できないものがあります。  
必ず制御コード解説にて確認してください。

注1) オートカッター付の機種のみ使用可能。

注2) プレゼンター (搬送ユニット) 付の機種のみ使用可能。

注3) マークセンサ付の機種のみ使用可能。

初期値表

行間スペース量	4ドット (0.5mm)
文字間スペース量	1ドット
ANK文字フォント指定	8×16ドットフォント
漢字フォント指定	24×24ドットフォント
拡大指定、スクリプト指定	すべて解除
縦横拡大率	縦1倍、横1倍
印字分割指定	2分割
カットフィールド	2mm (カタ付のみ)
排出ホールド指定	排出指定 (プレゼンタ付のみ)
印字優先、用紙保持優先指定	用紙保持優先 (プレゼンタ付のみ)
保持時間指定	20秒 (プレゼンタ付のみ)

## □ 制御コード解説

## CAN

[名 称]	データ抹消
[コード]	1 8 <sub>H</sub>
[機 能]	印字バッファ内のデータを抹消します。

## CR

[名 称]	印字改行
[コード]	0 D <sub>H</sub>
[機 能]	1 行分の印字を開始し、設定されている行間ピッチ分を改行します。 印字バッファ内にデータが無い場合には動作しません。 バッファフル印字機能があるため、桁数分のデータを入力される時は、当コードの入力は必要ありません。(1 行分のデータが入力された時点で、自動的に印字を開始します。)

## DC 4

[名 称]	横倍幅拡大解除
[コード]	1 4 <sub>H</sub>
[機 能]	SO、ESC SO、ESC W1、FS SOによる横倍幅拡大指定を解除します。 ESC SI、ESC W0、FS DC 4 と同じです。

## LF

[名 称]	改行
[コード]	0 A <sub>H</sub>
[機 能]	1 行分改行を行います。 改行量は、前回印字によるドットフォント分+行間スペース量となります。 電源投入後にANK 8 × 1 6 を印字しその後のLFの改行量は 1 6 ドット+4 ドット (電源投入時の初期値) = 2 0 ドット の送りとなります。 行間スペース量を8 ドットにし、漢字 (2 4 × 2 4) の縦倍幅印字を行った後の LFは5 6 ドット分の送り (7mm) となります。

## SO

[名 称]	横倍幅拡大指定
[コード]	0 E <sub>H</sub>
[機 能]	以後受信した英数、カナ文字、漢字を横倍幅拡大して印字します。 ESC SO、ESC W1、FS SO と同じです。

ESC &  
 [名称]  
 [コード]  
 [機能]

外字登録

1BH 26H <n1> <n2> <d1> ~ <d72>  
 外字登録を行います。

1) <n1> <n2> は文字コードを指定します。

指定は漢字 J I S コードの範囲内であれば自由に指定できます。

J I S コード内の空番地を利用して専用文字を作成する、あるいは特定の J I S コードの文字を他のフォントに変更する事も可能です。

登録する場合の漢字コードはシフト J I S ではなく、J I S コードで行って下さい。

16文字まで登録可能です。同一 J I S コードによる再登録は、登録文字数に加算されません。

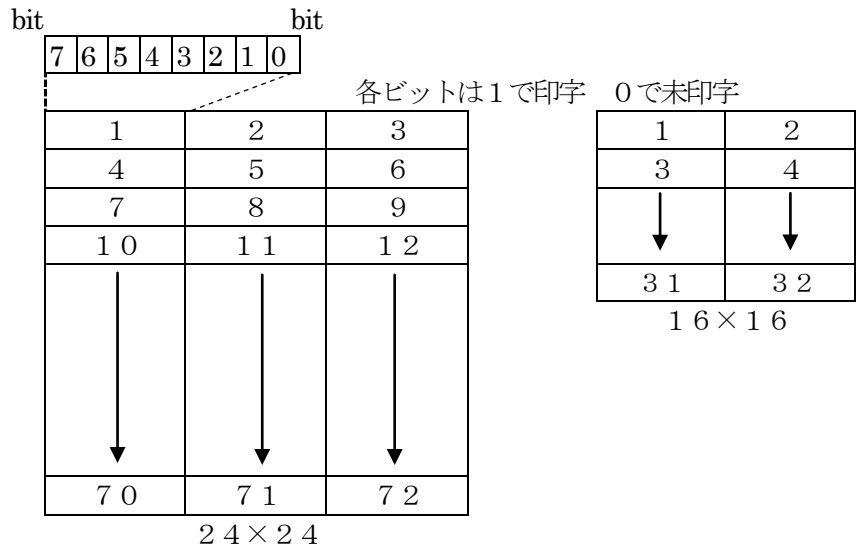
17文字以上入力されると、常に最初に登録された文字が上書きされます。フォントサイズは、登録時の漢字指定により決められます。

2) <d1>・・・<d72>

フォントのデータです。

漢字 24×24 の指定時は 72 バイトのデータを、

漢字 16×16 の指定時は 32 バイトのデータを入力して下さい。



3) 参考例

J I S コード 3021H (罍) を他のフォントに変更する。

入力するコードは、

1BH 26H 30H 21H <d1> ~ <d72>

印字する場合には、漢字指定を行い 3021H を選択するか、罍のシフト J I S コード 889FH を入力します。

ESC 3  
 [名称]  
 [コード]  
 [機能]

行間スペース量指定

1BH 33H <n>

印字後の行間スペース量を指定します。

<n> ≤ FFH まで指定可能です。

電源投入時は 4 ドット (0.5mm) です。

ESC A と同じです。

ESC @	
〔名称〕	初期化
〔コード〕	1BH 40H
〔機能〕	プリンタを初期化し、各種設定を初期状態にします。 印字バッファ内のデータを抹消します。 外字登録、ビットイメージの登録によるデータは抹消せずにそのまま残ります。
ESC A	
〔名称〕	行間スペース量指定
〔コード〕	1BH 41H 〈n〉
〔機能〕	印字後の行間スペース量を指定します。 〈n〉 ≤ FFH まで指定可能です。 電源投入時は、4ドット (0.5mm) です。 ESC 3と同じです。
ESC E	
〔名称〕	ホールド指定
〔コード〕	1BH 45H
〔機能〕	印字された用紙を搬送部先端で保持するモードに指定します。 電源投入時は、ペーパー排出モードになります。
〔注意〕	プレゼンター (搬送ユニット) 付の機種のみ使用可能です。
ESC G	
〔名称〕	フルカット
〔コード〕	1BH 47H
〔機能〕	記録紙をフルカットします。 ESC V0と同じです。
〔注意〕	オートカッター付の機種のみ使用可能です。
ESC H	
〔名称〕	漢字モード解除
〔コード〕	1BH 48H
〔機能〕	漢字モードを解除します。 FS . と同じです。



ESC I  
 [名称]  
 [コード]  
 [機能]

印字方向指定

1 B<sub>H</sub> 4 9<sub>H</sub> <n>

印字方向（リスタ、テキスト）を指定します。

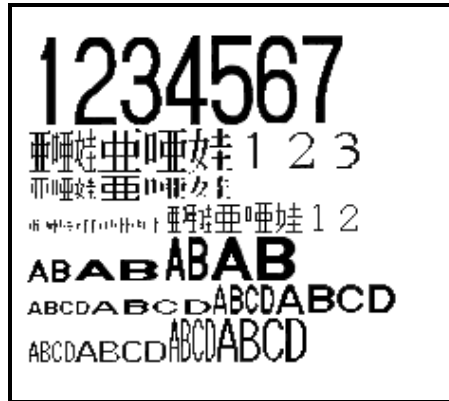
<n> = 3 0<sub>H</sub>または0 0<sub>H</sub> リスタ印字を指定します。

<n> = 3 1<sub>H</sub>または0 1<sub>H</sub> テキスタ印字を指定します。

電源投入時は DIP SW による指定となります。

(DIP SWのない機種は、リスタ印字となります。)

紙  
送  
り  
方  
向  
↓



テキスト印字



リスタ印字

ESC J  
 [名称]  
 [コード]  
 [機能]

指定量紙送り

1 B<sub>H</sub> 4 A<sub>H</sub> <n>

<n> ドット分の紙送りを行います。

0 0<sub>H</sub> ≤ <n> ≤ F F<sub>H</sub> の範囲で指定出来ます。

印字バッファ内にデータがある場合には、印字後 <n> ドット分の紙送りを行います。

印字バッファ内にデータがない場合には、<n> ドット分の紙送りを行います。

0 0<sub>H</sub> を指定した時は、無視されます。

ESC K  
 [名称]  
 [コード]  
 [機能]

漢字モード指定

1 B<sub>H</sub> 4 B<sub>H</sub>

漢字モードを指定します。

以後 漢字コード2バイトで1文字分となります。

FS & と同じです。

ESC L  
 [名称]  
 [コード]  
 [機能]

大文字指定/解除

1 B<sub>H</sub> 4 C<sub>H</sub> <n>

<n> = 3 0<sub>H</sub>または0 0<sub>H</sub> 大文字 (48×96ドット) の指定を解除します。

<n> = 3 1<sub>H</sub>または0 1<sub>H</sub> 大文字 (48×96ドット) を指定します。

指定後送られてきた 3 0<sub>H</sub> ~ 3 9<sub>H</sub> ('0' ~ '9'), 4 1<sub>H</sub> ~ 5 A<sub>H</sub> ('A' ~ 'Z') のデータは大文字のフォントで印字されます。

3 0<sub>H</sub> ~ 3 9<sub>H</sub>, 4 1<sub>H</sub> ~ 5 A<sub>H</sub> 以外は48×96ドットのスペースとなります。

大文字印字には、横倍幅拡大等の拡大機能はありません。

ESC M  
 [名称]  
 [コード]  
 [機能]

開発中、現在使用不可

マーク検出

1 B<sub>H</sub> 4 D<sub>H</sub> <n>

マークを検出し <n> mm 紙送りを行います。

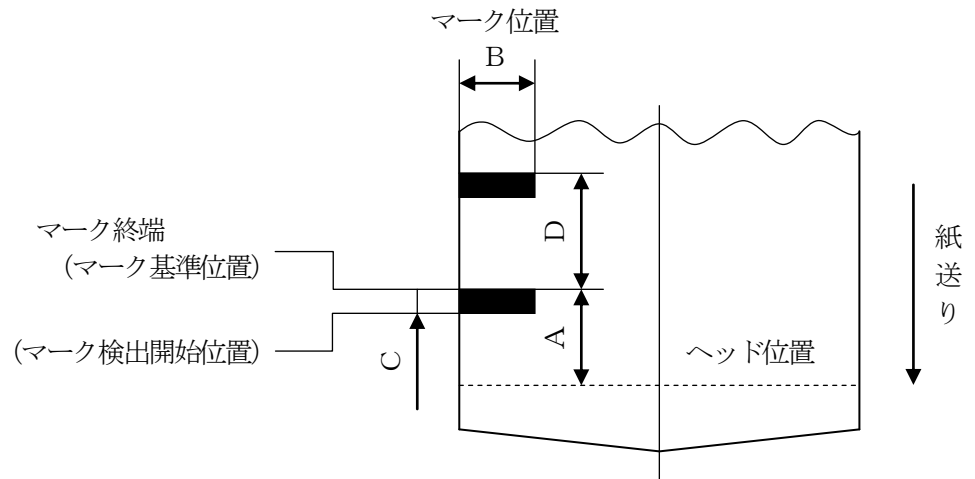
0 0<sub>H</sub> ≤ <n> ≤ 9 B<sub>H</sub> の範囲で指定できます。

0 0<sub>H</sub> の時にはマーク基準位置で停止します。

9 B<sub>H</sub> 以上は 9 B<sub>H</sub> として処理します。

マーク基準位置より 1 0 mm の位置で停止させる場合には、

1 B<sub>H</sub> , 4 D<sub>H</sub> , 0 A<sub>H</sub> と入力します。



A		
B	最小	1 0 mm
C	最小	3 mm
D	最大	1 5 5 mm

マーク検出開始位置より 2 mm 以上の長さの黒色印刷があると、マークと認識し、マークの終端を基準位置として指示された長さ分の紙送りを行います。

マークの印刷とプレ印刷の注意事項

- 1) マークは黒色とし、感熱紙表面に印刷して下さい。
- 2) マークの濃さは極力 反射率を低くし、濃淡がないようにして下さい。
- 3) マークとマーク以外との反射率の差を大きく取るようにして下さい。
- 4) インクはカスの付着、ヘッドの摩耗等サーマルプリンタに悪影響を及ぼさないものを使用して下さい。
- 5) インク量は盛りすぎないで下さい。インク量が多過ぎると、印字発色不良や紙送り不良の原因となります。
- 6) インクの内容は耐熱性があり、かつ 感熱作用が無いものを使用して下さい。
- 7) 印刷後、インクが紙に密着している事を確認して下さい。
- 8) マークと誤認するような文字やラインを、マーク検出位置に印刷しないでください。

ESC N	
〔名称〕	縦倍幅拡大指定／解除
〔コード〕	1BH 4EH 〈n〉
〔機能〕	英数 カナ文字、漢字の縦倍幅拡大の指定、解除を行います。 〈n〉 = 30Hまたは00H 縦倍幅拡大を解除します。 〈n〉 = 31Hまたは01H 縦倍幅拡大を指定します。 ESC w と同じです。
ESC P	
〔名称〕	搬送部停止
〔コード〕	1BH 50H
〔機能〕	搬送部のモーターを停止します。
〔注意〕	プレゼンター（搬送ユニット）付の機種のみ使用可能です。
ESC Q	
〔名称〕	搬送部高速起動
〔コード〕	1BH 51H
〔機能〕	搬送部のモーターを高速起動し、用紙を後方へ引き込みます。
〔注意〕	TSP-6X2CSのみ使用可能です。
ESC R	
〔名称〕	搬送部逆転
〔コード〕	1BH 52H
〔機能〕	搬送部のモーターを逆転させます。
〔注意〕	プレゼンター（搬送ユニット）付の機種のみ使用可能です。 TSP-622C/CBの場合は用紙を引き込みます。 TSP-6X2CSの場合は用紙を前方出口へ送ります。
ESC S	
〔名称〕	搬送部起動
〔コード〕	1BH 53H
〔機能〕	搬送部のモーターを起動します。
〔注意〕	プレゼンター（搬送ユニット）付の機種のみ使用可能です。 TSP-622C/CBの場合は用紙を前方出口へ送ります。 TSP-6X2CSの場合は紙送り速度に応じた速度で用紙を後方へ引き込みます。
ESC SI	
〔名称〕	横倍幅拡大解除
〔コード〕	1BH 0FH
〔機能〕	SO、ESC SO、ESC W1、FS SOによる横倍幅拡大指定を解除します。 DC4、ESC W0、FS DC4と同じです。
ESC SO	
〔名称〕	横倍幅拡大指定
〔コード〕	1BH 0EH
〔機能〕	以後 受信した英数 カナ文字、漢字を横倍幅拡大して印字します。 SO、ESC W1 と同じです。

## ESC SP

[名称]  
[コード]  
[機能]

文字間スペース量指定  
 $1B_H \quad 20_H \quad \langle n \rangle$   
 文字と文字との間隔をドット単位で指定します。  
 $\langle n \rangle$  はドット単位のスペース量で  $00_H \leq \langle n \rangle \leq 08_H$  としてください。  
 電源投入時は1ドットとなっています。  
 ESC  $\langle n \rangle$  と同じです。

## ESC T

[名称]  
[コード]  
[機能]

保持時間指定  
 $1B_H \quad 54_H \quad \langle n \rangle$   
 ホールド指定時の保持時間を指定します。  
 $\langle n \rangle \leq FF_H$  まで指定可能です。  
 時間は  $\langle n \rangle$  秒となります。  
 $1B_H \quad 54_H \quad 1E_H$  は30秒の保持時間となります。  
 保持時間終了後に搬送部を逆転させ、発券した券を引き込み、搬送部下へ落下させます。  
 $00_H$  の場合は、取り去るまで保持を継続します。  
 電源投入時は20秒となっています。  
 プレゼンター（搬送ユニット）付の機種のみ使用可能です。

[注意]

## ESC V

[名称]  
[コード]  
[機能]

カット指定  
 $1B_H \quad 56_H \quad \langle n \rangle$   
 フルカット、パーシャルカットの指定を行います。  
 $\langle n \rangle = 30_H$  または  $00_H$  フルカットを行います。  
 (ESC G と同じです)  
 $\langle n \rangle = 31_H$  または  $01_H$  パーシャルカットを行います。  
 (ESC g と同じです)

[注意]

オートカッター付の機種のみ使用可能です。  
 TSP-6X2CSの場合は、パーシャルカットは使用できません。

## ESC W

[名称]  
[コード]  
[機能]

横倍幅拡大指定／解除  
 $1B_H \quad 57_H \quad \langle n \rangle$   
 英数 カナ文字、漢字の横倍拡大の指定、解除を行います。  
 $\langle n \rangle = 30_H$  または  $00_H$  横倍幅拡大を解除します。  
 (DC4、ESC SI、ESC W0、FS DC4 と同じです)  
 $\langle n \rangle = 31_H$  または  $01_H$  縦倍幅拡大を指定します。  
 (SO、ESC SO、ESC W1、FS SO と同じです)

## ESC e

[名称]  
[コード]  
[機能]

排出指定  
 $1B_H \quad 65_H$   
 印字された用紙を完全に排出するモードに指定します。  
 電源投入時は当モードになります。  
 オートカッター付の機種のみ使用可能です。  
 プレゼンター（搬送ユニット）付の機種のみ使用可能です。

[注意]

ESC g  
 [名称]  
 [コード]  
 [機能]  
 [注意]

パーシャルカット  
 1BH 67H  
 記録紙のパーシャルカット（1点残し）をします。  
 ESC V1 と同じです。  
 オートカッター付の機種のみ使用可能です。  
 TSP-6X2CSの場合は使用できません。

ESC h  
 [名称]  
 [コード]  
 [機能]

ANK文字フォントの指定  
 1BH 68H <n>  
 ANK文字のドットフォントの指定を行います。  
 <n> = 30Hまたは00H 8×16ドットフォントを指定します。  
 <n> = 31Hまたは01H 12×24ドットフォントを指定します。  
 <n> = 32Hまたは02H 16×16ドットフォントを指定します。  
 <n> = 33Hまたは03H 24×24ドットフォントを指定します。  
 電源投入時は、8×16ドットフォントが指定されています。

ESC l  
 [名称]  
 [コード]  
 [機能]

印字位置移動  
 1BH 6CH <n>  
 次に印字する文字の位置を <n> mmで指定します。  
 <n> はヘッドのドット端からの位置を示し、機種により指定範囲が異なります。

機種名	範 囲
622	$0 \leq \langle n \rangle \leq 37_H$ (55mm)
632	$0 \leq \langle n \rangle \leq 47_H$ (71mm)
642	$0 \leq \langle n \rangle \leq 67_H$ (103mm)
622A	$0 \leq \langle n \rangle \leq 2F_H$ (47mm)

20mmの位置から印字したい時には14Hを入力します。  
 中央付近での印字時に当制御コードを使用すれば、スペースコードを入力して桁の移動をする必要はなく、また決まった位置に印字する時にも使用します。

ESC q  
 [名称]  
 [コード]  
 [機能]  
 [注意]

キャリーバック指定  
 1BH 71H  
 カット後の用紙を前方へ送らず、そのまま後方へ引き込みます。  
 カットコードの入力前に毎回指定する必要があります。  
 TSP-6X2CSのみ使用可能です。

ESC s  
 [名称]  
 [コード]  
 [機能]

スクリプト指定/解除

1 B<sub>H</sub> 7 3<sub>H</sub> <n>

文字の右上、右下に印字するスクリプト文字を指定、解除します。

<n> = 3 0<sub>H</sub>または0 0<sub>H</sub> スクリプトを解除します。

<n> = 3 1<sub>H</sub>または0 1<sub>H</sub> スーパースクリプトを指定します。

<n> = 3 2<sub>H</sub>または0 2<sub>H</sub> サブスクリプトを指定します。

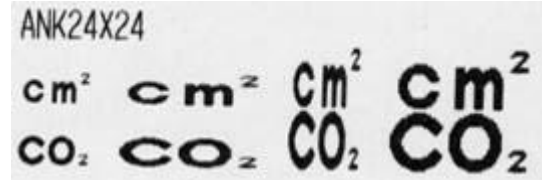
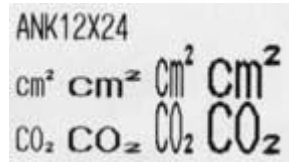
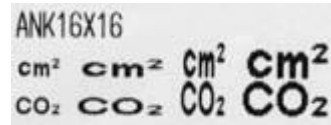
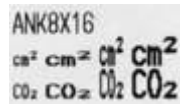
A<sup>2</sup> 文字の上部に印字されるのがスーパースクリプト

B<sub>2</sub> 文字の下部に印字されるのがサブスクリプト

スクリプトのフォントは8×9ドットのみで、印字可能な文字は0～9です。

従ってスクリプト指定後のデータは3 0<sub>H</sub>～3 9<sub>H</sub>となり、この範囲外はスペースとなります。

指定されている文字フォント、及び倍幅指定により印字位置も移動します。



ESC <n>  
 [名称]  
 [コード]  
 [機能]

文字間スペース量指定

1 B<sub>H</sub> <n>

文字と文字との間隔をドット単位で指定します。

<n> はドット単位のスペース量で 0 0<sub>H</sub> ≤ <n> ≤ 0 8<sub>H</sub>として下さい。

電源投入時は 1 となっています。

ESC w  
 [名称]  
 [コード]  
 [機能]

縦倍幅拡大指定/解除

1 B<sub>H</sub> 7 7<sub>H</sub> <n>

英数、カナ文字、漢字の縦倍幅拡大の指定、解除を行います。

<n> = 3 0<sub>H</sub>または0 0<sub>H</sub> 縦倍幅拡大を解除します。

<n> = 3 1<sub>H</sub>または0 1<sub>H</sub> 縦倍幅拡大を指定します。

ESC Nと同じです。

## FS &amp;

[名称]  
[コード]  
[機能]

漢字モード指定  
1 C<sub>H</sub> 2 6<sub>H</sub>  
漢字モードを指定します。  
以後、漢字コード2バイトで 1文字となります。  
ESC K と同じです。

## FS DC4

[名称]  
[コード]  
[機能]

横倍幅拡大解除  
1 C<sub>H</sub> 1 4<sub>H</sub>  
SO、ESC SO、ESC W1、FS SOによる横倍幅拡大指定を解除します。  
DC4、ESC SI、ESC W0 と同じです。

## FS SO

[名称]  
[コード]  
[機能]

横倍幅拡大指定  
1 C<sub>H</sub> 0 E<sub>H</sub>  
以後 受信した英数 カナ文字、漢字を横倍幅拡大して印字します。  
SO、ESC SO、ESC W1 と同じです。

## FS E

[名称]  
[コード]  
[機能]

ヘッド通電時間調整  
1 C<sub>H</sub> 4 5<sub>H</sub> <n>  
ヘッド通電時間の定格エネルギーに対する比率を選択します。  
3 0<sub>H</sub> ≤ <n 1> ≤ 3 6<sub>H</sub>、または 0 0<sub>H</sub> ≤ <n 1> ≤ 0 6<sub>H</sub>  

<n> = 3 0 <sub>H</sub> または0 0 <sub>H</sub>	7 5. 0%
<n> = 3 1 <sub>H</sub> または0 1 <sub>H</sub>	8 7. 5%
<n> = 3 2 <sub>H</sub> または0 2 <sub>H</sub>	1 0 0. 0%
<n> = 3 3 <sub>H</sub> または0 3 <sub>H</sub>	1 1 2. 5%
<n> = 3 4 <sub>H</sub> または0 4 <sub>H</sub>	1 2 5. 0%
<n> = 3 5 <sub>H</sub> または0 5 <sub>H</sub>	1 3 7. 5%
<n> = 3 6 <sub>H</sub> または0 6 <sub>H</sub>	1 5 0. 0%

ヘッド通電時間の調整は本コマンド実行後の次の行から有効となります。  
(指定範囲外は0 2<sub>H</sub>となります)  
電源投入時は、<n> = 0 2<sub>H</sub> (1 0 0%) です。  
本コマンドは記録紙の種類による濃度差を調整するものです。

## FS V

〔名称〕  
〔コード〕  
〔機能〕

カットフィード

1 C<sub>H</sub> 5 6<sub>H</sub> 〈n〉

カット後の記録紙送りの長さを〈n〉mmで指定します。

3 0<sub>H</sub> ≤ 〈n〉 ≤ 3 9<sub>H</sub> または 0 0<sub>H</sub> ≤ 〈n〉 ≤ 0 9<sub>H</sub> の範囲内と指定し、この範囲外は3 9<sub>H</sub>として処理します。

3 0<sub>H</sub> の時にはカット後の紙送りはせず、範囲内の数値が入力されていると、カット動作後に指定された長さの紙送りを行います。

フルカット、パーシャルカットの両方に有効です。

カットコードの入力前に指定する必要があります。

電源投入時は、初期値2でカット後に2mmの紙送りを行います。

禁止する場合は改めて3 0<sub>H</sub>、又は0 0<sub>H</sub>を設定する必要があります。

〔注意〕

オートカッター付の機種のみ使用可能です。

## FS W

〔名称〕  
〔コード〕  
〔機能〕

4倍角指定/解除

1 C<sub>H</sub> 5 7<sub>H</sub> 〈n〉

文字の4倍角印字の指定、解除を行います。

〈n〉 = 3 0<sub>H</sub> または 0 0<sub>H</sub> 4倍角印字を解除します。

〈n〉 = 3 1<sub>H</sub> または 0 1<sub>H</sub> 4倍角印字を指定します。

## FS e

〔名称〕  
〔コード〕  
〔機能〕

縦、横拡大率指定

1 C<sub>H</sub> 6 5<sub>H</sub> 〈n 1〉 〈n 2〉

文字を〈n 1〉〈n 2〉で指示された値で拡大します。

〈n 1〉は、縦の倍率を指示します。

3 1<sub>H</sub> ≤ 〈n 1〉 ≤ 3 4<sub>H</sub>、または 0 1<sub>H</sub> ≤ 〈n 1〉 ≤ 0 4<sub>H</sub>

〈n 2〉は、横の倍率を指示します。

3 1<sub>H</sub> ≤ 〈n 2〉 ≤ 3 4<sub>H</sub>、または 0 1<sub>H</sub> ≤ 〈n 2〉 ≤ 0 4<sub>H</sub>

範囲外は、1として処理します。

当制御コードによる指定は他の拡大制御コードより優先されます。

当制御コードで、2倍以上の値を指定し、拡大印字した場合、他の拡大制御コードを入力されても無視されます。

他の拡大制御コードを使用する場合は、当制御コードにより縦、横1倍の指定をしない必要があります。

縦、横1倍の時のみ、他の拡大制御コードが使用できます。

電源投入時の初期値は 縦、横 各1倍です。

## FS .

〔名称〕  
〔コード〕  
〔機能〕

漢字モード解除

1 C<sub>H</sub> 2 E<sub>H</sub>

漢字モードを解除します。

ESC H と同じです。



FS \*

[名称]  
[コード]  
[機能]

ビットイメージの登録/印字

1CH 2AH <m> <n1> <n2> <d1> ... <dn>

ビットイメージデータを登録 または 印字を行います。

1) <m> は動作モードを示します。

m	動作	内 容
61 <sub>H</sub>	印字	イメージバッファ上にあらかじめ展開されているビットイメージデータを <n1> <n2> で指定される領域で印字します。
62 <sub>H</sub>	登録	<n1> <n2> で指定されるライン数分のイメージデータをイメージバッファ上に展開します。
63 <sub>H</sub>	登録 印字	<n1> <n2> で指定されるライン数分のイメージデータをイメージバッファ上に展開し、その後印字します。
64 <sub>H</sub>	印字 登録	<n1> <n2> で指定されるライン数分のイメージデータを1ラインごとに印字すると同時にイメージバッファ上に展開します。
65 <sub>H</sub>	印字	<n1> <n2> で指定されるライン数分のイメージデータを1ラインごとに印字します。

2) <n1> <n2> は垂直方向の印字ライン数を指定します。

61<sub>H</sub> ≤ <m> ≤ 64<sub>H</sub> の場合

1 ≤ <n1> <n2> ≤ 832

01<sub>H</sub> ≤ <n1> <n2> ≤ 0340<sub>H</sub>

<m> = 65<sub>H</sub> の場合

1 ≤ <n1> <n2> ≤ 65535

01<sub>H</sub> ≤ <n1> <n2> ≤ FFFF<sub>H</sub>

3) <d1> ~ <dn> は展開するイメージです。

データ数は 印字ライン数 × 1ライン分のバイト数 となります。

1ライン分のバイト数は機種により異なります。

機種	622	632	642	622A
バイト数	56	72	104	48

<m> が61<sub>H</sub> の場合は <d1> ~ <dn> は不要です。

1ラインが448ドットのモデル622を例にとると下図の構成となります。



1ラインは56バイトで構成されます。

320ラインまでビットイメージを展開する時の <n1> <n2> の値は、

320をHEXコードにすると0140<sub>H</sub> ですので、<n1> = 01<sub>H</sub>、

<n2> = 40<sub>H</sub> となります。<d1> ~ <dn> の総バイト数は

320 × 56 = 17920バイト となります。

## 4) リスタ、テキスタの制御について

〈m〉が6 1<sub>H</sub> ~ 6 3<sub>H</sub> の場合には、文字と同様にリスタ、テキスタの制御も有効です。

〈m〉が6 4<sub>H</sub> の場合には入力されるデータを順に印字、登録します。  
リスタ、テキスタの制御は有効ではありません。

〈m〉が6 5<sub>H</sub> の場合には入力されるデータを順に印字するのみです。  
リスタ、テキスタの制御は有効ではありません。

5) 〈m〉 = 6 5<sub>H</sub> の時の注意

印字スピードはデータの転送間隔に左右されます。

例えば、転送スピードを1 ms 間隔だとすると、TP-6 2 2の場合1ライン分の転送で5 6 ms かかり、これは2. 2mm/s (約1 8ドットライン/秒) の印字速度になります。

印字スピードにより印字濃度差が出る場合があります。

## 〔注 意〕

印字、停止を繰り返し行う間欠印字の場合、ギヤのバックラッシュやゴムローラーの弾性のためモーターの再起動時に印字が繋がらず、印字がつぶれたり、白く線が入る場合があります。

例えば3 0秒ごとにイメージを印字するような場合において前回の印字の最後と今回の印字の最初とが正確につながらない場合があります。

これを防ぐため印字はできるだけ連続して印字し、間欠印字を避けて下さい。

DC2 F  
 [名称]  
 [コード]  
 [機能]

印字分割指定

12<sub>H</sub> 46<sub>H</sub> <n>

印字ヘッドを分割制御します。

31<sub>H</sub> ≤ <n> ≤ 34<sub>H</sub> または 01<sub>H</sub> ≤ <n> ≤ 04<sub>H</sub> の範囲内とし、範囲外の指定は電源投入時の初期値となります。

<n> = 31<sub>H</sub> または 01<sub>H</sub> 1度にすべて印字ヘッドに通電します。

2～4分割を指定すると、印字ヘッドへの通電を指定した分割数で制御します。同時通電ドット数の最大は384ドットですので、これ以下であれば1度に通電できますが、これを越える場合は分割制御を行って下さい。

印字分割1又は2を指定すると印字速度はディップスイッチの指定した速度のモードとなりますが、印字分割を3以上にすると低速モードになります。

電源投入時の初期値・・・2分割

DC2 P  
 [名称]  
 [コード]  
 [機能]

印字優先、用紙保持優先指定

12<sub>H</sub> 50<sub>H</sub> <n>

印字された用紙を搬送部先端で保持している場合に次のデータを印字するか、あるいは用紙を取り去るまで待つかを指定します。

<n> = 30<sub>H</sub> または 00<sub>H</sub> 保持優先（保持中は印字を待たせる）

<n> = 31<sub>H</sub> または 01<sub>H</sub> 印字優先（保持中でも印字する）

電源投入時は取り去るまで次の印字をしない保持優先が指定されます。

[注意]

プレゼンター（搬送ユニット）付の機種のみ使用可能です。

DC2 S  
 [名称]  
 [コード]  
 [機能]

漢字フォント指定

12<sub>H</sub> 53<sub>H</sub> <n>

漢字のドットフォントの指定を行います。

<n> = 30<sub>H</sub> または 00<sub>H</sub> 24×24ドットフォントを指定。

<n> = 31<sub>H</sub> または 01<sub>H</sub> 16×16ドットフォントを指定。

電源投入時は、24×24ドットフォントが指定されています。

GS h

[名称]  
[コード]  
[機能]

バーコードの高さ指定  
 1D<sub>H</sub> 68<sub>H</sub> <n>  
 バーコードの印字高さを <n> ドットで指定します。  
 00<sub>H</sub> ≤ <n> ≤ 60<sub>H</sub> (96ドット、12mm)  
 00<sub>H</sub>はバーコードの印字を行いません。  
 61<sub>H</sub>以外は、60<sub>H</sub>として処理します。  
 電源投入時は、10mm (80ドット、50<sub>H</sub>) と指定されます。

GS k

[名称]  
[コード]  
[機能]

バーコード印字  
 1D<sub>H</sub> 6B<sub>H</sub> <n> <d1> <d2>・・・<dn> NULL  
 バーコードの種類を指定し、印字します。  
 1) <n> でバーコードの種類を指定します。

<n>		種 類
00 <sub>H</sub>	30 <sub>H</sub>	UPC-A
01 <sub>H</sub>	31 <sub>H</sub>	
02 <sub>H</sub>	32 <sub>H</sub>	JAN13
03 <sub>H</sub>	33 <sub>H</sub>	JAN8
04 <sub>H</sub>	34 <sub>H</sub>	CODE39
05 <sub>H</sub>	35 <sub>H</sub>	ITF
06 <sub>H</sub>	36 <sub>H</sub>	CODABAR (NW7)

01<sub>H</sub>、31<sub>H</sub>及び上記値以外の場合、印字動作を行いません。

2) <d> で印字するデータを指定します。

種 類	データ数	チェックデジット
UPC-A	11桁 d1~d11	有 り
JAN13	12桁 d1~d12	有 り
JAN8	7桁 d1~d7	有 り
CODE39	可変 d1~d12	有 り
ITF	可変 d1~d20	無 し
CODABAR	可変 d1~d20	無 し

CODE39の場合

d1~d20には印字するデータのみ指定します。  
 スタート/ストップビットの「\*」を入力する必要はありません。

CODABARの場合

d1~d20にはスタートビット、印字データ、ストップビットの順に指定しま

す。  
 スタートビット ('a' 'b' 'c' 'd')  
 ストップビット ('t' 'n' '\*' 'e')

ITFの場合

印字するデータ数は必ず偶数桁にしてください。

3) 指定できるコード範囲。

種類	指定可能コード範囲
UPC-A JAN13 JAN8 ITF	'0' ~ '9'
CODE39	'0' ~ '9'、'A' ~ 'Z'、'SP' '\$' '%' '+' '-' '.' '/'
CODABAR	'0' ~ '9'、 '-' '\$' ':' '/' '.' '+'

データの最後には必ずNULLコード (00<sub>H</sub>) を入力して下さい。

例) JAN8 1D<sub>H</sub> 6B<sub>H</sub> 33<sub>H</sub> 31<sub>H</sub> 32<sub>H</sub> 33<sub>H</sub> 34<sub>H</sub> 35<sub>H</sub> 36<sub>H</sub> 37<sub>H</sub> 00<sub>H</sub>

4) バーコード印字後、行間スペース量の紙送りを行います。

5) バーコードの高さは一度の指定で1.2mmまでしか印字できませんが、次の様にすれば1.2mm以上でも印字できます。

また、左右に通常の文字を印字する事も出来ます。

右の例は次の様に入力して印字させたものです。

- (i) CODABARの文字データを入力して印字
- (ii) 行間スペース量を0としてバーコードデータを印字
- (iii) バーコードデータを印字
- (iv) 行間スペース量を元に戻し規格、OK/NG、バーコードを印字



注1) バーコードの位置は印字位置指定 (ESC+1) を利用します。

注2) バーコードの印字前にバーコードの高さ (例の場合1.0mm)、バーサイズを指定しなければなりません。

注3) 同一行に文字を印字させた時に、バーコードの連続部分に印字の薄い部分が出る場合があります。

GS w

[名称]

[コード]

[機能]

バーコード、バーコードサイズ

1D<sub>H</sub> 77<sub>H</sub> <n1> <n2>

<n1> でナローバーの幅を指定します。

<n2> でワイドバーの幅を指定します。

<n1>, <n2> とも次の範囲内で指定します。

01<sub>H</sub> ≤ <n> ≤ 18<sub>H</sub> (24ドット、3mm)

00<sub>H</sub>は01<sub>H</sub>、19<sub>H</sub>以上は18<sub>H</sub>として処理します。

電源投入時は、<n1> = 02<sub>H</sub>、<n2> = 05<sub>H</sub>と指定されます。

UPC-A、JAN13、JAN8では<n1>のみ使用しますが、必ず<n2>も入力してください。

[注意]

読取装置の性能に応じてバーサイズを指定してください。

印字するバーコードデータ数とバーサイズによっては、記録紙内に全てのバーコードを印字出来ない場合があります。

GS x

[名称]  
[コード]  
[機能]

二次元バーコード (QRコード) 印字  
1D<sub>H</sub> 78<sub>H</sub> <n1> <n2> <d1> <d2>・・・<dn>  
QRコードを印字します。

1) <n1> 誤り訂正レベルを指定します。

訂正レベル (復元レベル)	<n1>
L (7%)	4C <sub>H</sub>
M (15%)	4D <sub>H</sub>
Q (25%)	51 <sub>H</sub>
H (30%)	48 <sub>H</sub>

上記以外はレベル “M” として処理します。

2) <n2> データ数を指定します。

誤り訂正レベルにより入力できるデータ数が異なります。

訂正レベル	<n2> 最大データ数
L	154 (9A <sub>H</sub> )
M	122 (7A <sub>H</sub> )
Q	86 (56 <sub>H</sub> )
H	64 (40 <sub>H</sub> )

最大値を越える値や00<sub>H</sub>の場合は無効とし、次のデータを通常のデータとして処理します。

3) <d> 印字するデータを指定します。

$$00_{H} \leq \langle n \rangle \leq FF_{H}$$

データ中にシフト JISコードによる漢字のデータが含まれていても問題ありませんが、漢字1文字は2バイトの計算になります。

(例) 誤り訂正レベル “L”、印字データ「ナダ電子」の場合

1D<sub>H</sub> 78<sub>H</sub> 4C<sub>H</sub> 08<sub>H</sub> 83<sub>H</sub> 69<sub>H</sub> 83<sub>H</sub> 5F<sub>H</sub> 93<sub>H</sub> 64<sub>H</sub> 8E<sub>H</sub> 71<sub>H</sub>

4) QRコード印字後、行間スペース量の紙送りを行います。

QRコードの上下左右には8ドット以上のマージン (空白) が必要です。スペースコードを左右に入力したり、改行コードで上下にスペースを設けて下さい。

5) 同一行に文字あるいは他のQRコードを印字することも可能です。



指定された印字位置からのQRコードの印字が最大印字幅を越える場合は、次の行のデータとして印字処理されます。

6) QRコードの仕様について

シンボルサイズ	モデル2
1セルの構成	印字ドット4個
1セルの大きさ	0.25mm × 0.25mm
全体の大きさ	誤り訂正レベルとデータ量で変化
イメージの展開	バイナリモード

[注意]

当制御コードは、機種名がTPの場合 (TP-622等) はプログラムV2.5、TSの場合 (TS-622C等) はV4.2より有効です。

読取装置の性能や印字面の汚れ等の読取環境により正常に読み取れない場合があります。

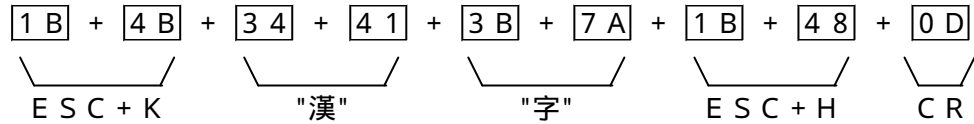
QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

### シフトJIS漢字指定

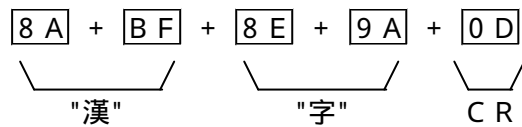
漢字を印字させる場合には通常 `ESC` + `K` により漢字モード指定とし、  
JIS第一、第二水準の2バイトコードにより漢字を印字しますが、  
エスケープシーケンスを使用しなくても、シフトJISコードにより直接漢字  
コードを指定することができます。

例．"漢字"を印字する場合（内の数字は16進コードです）

エスケープシーケンスでの設定



シフトJISコードでの設定



□ キャラクタ・コード表

				b7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1		
				b6	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	
				b5	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	1	1	
				b4	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	1
b3	b2	b1	b0		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F			
0	0	0	0	0			SP	0	@	P	'	p			SP	一	タ	ミ					
0	0	0	1	1			!	1	A	Q	a	q			。	ア	チ	ム					
0	0	1	0	2		DC2	”	2	B	R	b	r			「	イ	ツ	メ					
0	0	1	1	3			#	3	C	S	c	s			」	ウ	テ	モ					
0	1	0	0	4		DC4	\$	4	D	T	d	t			、	エ	ト	ヤ					
0	1	0	1	5			%	5	E	U	e	u			・	オ	ナ	ユ					
0	1	1	0	6			&	6	F	V	f	v			ヲ	カ	ニ	ヨ					
0	1	1	1	7			'	7	G	W	g	w			ア	キ	ヌ	ラ					
1	0	0	0	8		CAN	(	8	H	X	h	x			イ	ク	ネ	リ					
1	0	0	1	9			)	9	I	Y	i	y			ウ	ケ	ノ	ル					
1	0	1	0	A	LF		*	:	J	Z	j	z			エ	コ	ハ	レ					
1	0	1	1	B		ESC	+	;	K	[	k	{			オ	サ	ヒ	ロ					
1	1	0	0	C		FS	,	<	L	¥	l				ヤ	シ	フ	ワ					
1	1	0	1	D	CR	GS	-	=	M	]	m	}			ユ	ス	ヘ	ン					
1	1	1	0	E	SO		.	>	N	^	n	~			ヨ	セ	ホ	、					
1	1	1	1	F			/	?	O	_	o	SP			ツ	ソ	マ	。					

SPはスペースを示します。



漢字コード表の見方

通常数字は、0, 1, 2, … 7, 8, 9, 10, 11, 12 … となりますが、当コード表では、0, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, A, B, C, D, E, F, 10, 11, 12 … となります。表1は、ひらがな部のコード表の一部ですが、「ぐ」は、シフトJISでは82AE、JISでは2430と表します。

表1を理解しやすい様に表すと表2の様になり、「ず」は、シフトJISでは82B8、JISでは243Aと表すことがわかります。

<表1>

	シフトJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
	8 2 A E .	2 4 3 0 .	ぐ け げ こ .	ご さ ざ し .	じ す ず せ .	ぜ そ ぞ た .

<表2>

シフトJIS	JIS	
8 2 A E	2 4 3 0	ぐ
8 2 A F	2 4 3 1	け
8 2 B 0	2 4 3 2	げ
8 2 B 1	2 4 3 3	こ
8 2 B 2	2 4 3 4	ご
8 2 B 3	2 4 3 5	さ
8 2 B 4	2 4 3 6	ざ
8 2 B 5	2 4 3 7	し
8 2 B 6	2 4 3 8	じ
8 2 B 7	2 4 3 9	す
8 2 B 8	2 4 3 A	ず
8 2 B 9	2 4 3 B	せ
8 2 B A	2 4 3 C	ぜ
8 2 B B	2 4 3 D	そ
8 2 B C	2 4 3 E	ぞ
8 2 B D	2 4 3 F	た

これらのことにより、「神戸市東灘区」は表3の様になります。

<表3>

シフトJIS	JIS	
9 0 5 F	3 F 4 0	神
8 C C B	3 8 4 D	戸
8 E 7 3	3 B 5 4	市
9 3 8 C	4 5 6 C	東
9 3 E 5	4 6 6 7	灘
8 B E 6	3 6 6 8	区

漢字コード表 ( J I S 第 1 水準 )

	ｼﾞﾀJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
記号	8 1 3 F	2 1 2 0	、 。	、 ． ． ． ；	； ？ ！ ｀	。 ´ ˘ ˙
	8 1 4 F	2 1 3 0	^ _ \	˘ ˙ ˚ ˛	全 々 々 〇	— /
	8 1 5 F	2 1 4 0	\ ~	… ‘ ’	“ ” ( )	[ ] [ ]
	8 1 6 F	2 1 5 0	{ }	《 》 「 」	『 』 【 】	+ - ± ×
	8 1 8 0	2 1 6 0	÷ = <	>	°	¥
	8 1 9 0	2 1 7 0	\$ ¢ £ %	# & * @	§	=
	8 1 9 E	2 2 2 0			〒	
号	8 1 A E	2 2 3 0			∧ ∨	¬ ∇
	8 1 B E	2 2 4 0				
	8 1 C E	2 2 5 0	ヨ			
	8 1 D E	2 2 6 0		》		
	8 1 E E	2 2 7 0		‰	# †	‡ ¶
英・数字	8 2 4 F	2 3 3 0	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9	L M N O
	8 2 5 F	2 3 4 0	A B C	D E F G	H I J K	
	8 2 6 F	2 3 5 0	P Q R S	T U V W	X Y Z	
	8 2 8 0	2 3 6 0	a b c	d e f g	h i j k	l m n o
	8 2 9 0	2 3 7 0	p q r s	t u v w	x y z	
ひらがな	8 2 9 E	2 4 2 0	あ あ い	い う え	え お お か	が き ぎ く
	8 2 A E	2 4 3 0	く け げ こ	ご さ ざ し	じ す ず せ	げ そ ぞ た
	8 2 B E	2 4 4 0	だ ち ぢ っ	つ づ て で	と ど な に	ぬ ね の は
	8 2 C E	2 4 5 0	ば ぱ ひ び	ぴ ふ ぶ ぶ	へ べ ぺ ほ	ぼ ぼ ま み
	8 2 D E	2 4 6 0	む め も ья	や ゆ ゅ よ	よ ら り る	れ ろ わ わ
	8 2 E E	2 4 7 0	み ゑ を ん			
カタカナ	8 3 3 F	2 5 2 0	ア ア イ	イ ウ エ	エ オ オ カ	ガ キ ギ ク
	8 3 4 F	2 5 3 0	グ ケ ゲ コ	ゴ サ ザ シ	ジ ス ズ セ	ゲ ソ ゾ タ
	8 3 5 F	2 5 4 0	ダ チ チ ッ	ツ ズ テ デ	ト ド ナ ニ	ヌ ネ ノ ハ
	8 3 6 F	2 5 5 0	バ パ ヒ ビ	ピ フ ブ プ	ヘ ベ ペ ホ	ボ ポ マ ミ
	8 3 8 0	2 5 6 0	ム メ モ ャ	ヤ ユ ャ ヨ	ヨ ラ リ ル	レ ロ ヲ ヱ
	8 3 9 0	2 5 7 0	ヰ ヱ ヲ	ヴ カ ケ		
ギリシア字	8 3 9 E	2 6 2 0				
	8 3 A E	2 6 3 0				μ
	8 3 B E	2 6 4 0				
	8 3 C E	2 6 5 0				
ロシア文字	8 4 3 F	2 7 2 0				
	8 4 4 F	2 7 3 0				
	8 4 5 F	2 7 4 0				
	8 4 6 F	2 7 5 0				
	8 4 8 0	2 7 6 0				
	8 4 9 0	2 7 7 0				
線枠	8 4 9 E	2 8 2 0				
	8 4 A E	2 8 3 0				
	8 4 B E	2 8 4 0				
	ｼﾞﾀJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
ア	889E 88AE 88BE	3020 3030 3040	亜 唾 娃 旭 葦 芦 鯨 粟 裕 安 庵	阿 哀 愛 挨 梓 庄 幹 扱 按 暗 案 闇	始 逢 葵 茜 宛 姐 虹 飴 鞍 杏	穉 惡 握 渥 絢 綾 鮎 或
イ	88BE 88CE 88DE 88EE 893F	3040 3050 3060 3070 3120	夷 委 威 尉 萎 衣 謂 違 稻 茨 芋 鱒 院 陰 隱	惟 意 慰 易 遺 医 井 亥 允 印 咽 員 韻 吋	椅 為 以 伊 域 育 畏 異 因 姻 郁 磯 引 飲	位 依 偉 困 移 維 緯 胃 一 吉 溢 逸 淫 胤 蔭
ウ	893F 894F 895F	3120 3130 3140	碓 白 渦 噓 雲	右 宇 蔚 蔚 鰻	烏 羽 迂 雨 姥 厩 浦 瓜	卯 鵝 窺 丑 閏 噂 云 運
エ	895F 896F 8980 8990	3140 3150 3160 3170	荏 餌 叡 穎 英 衛 詠 園 堰 奄 宴 艷 苑 菌 遠	嘗 嬰 影 映 銳 液 疫 益 延 怨 掩 援 鉛 駕 塩	曳 栄 永 泳 馱 悦 謁 越 沿 演 炎 焰	洩 瑛 盈 穎 閱 榎 厭 円 煙 燕 猿 縁
オ	8990 899E 89AE	3170 3220 3230	押 旺 横 屋 憶 臆 桶	於 翁 欧 毆 王 卸 牡 乙 俺	汚 甥 凹 央 襖 鶯 鷗 黄 恩 温 穩 音	奧 往 応 岡 沖 荻 億
カ	89AE 89BE 89CE 89DE 89EE 8A3F 8A4F 8A5F 8A6F 8A80 8A90 8A9E 8AAE 8ABE 8ACE 8ADE	3230 3240 3250 3260 3270 3320 3330 3340 3350 3360 3370 3420 3430 3440 3450 3460	伽 伽 佳 加 火 珂 禍 禾 迦 過 霞 蚊 介 会 解 回 魁 晦 械 外 咳 害 崖 垣 柿 蛎 鈎 覚 角 赫 較 櫃 梶 鯽 濁 叶 椀 樺 鞆 粥 刈 苺 苺 完 官 寬 干 汗 漢 澗 漚 莞 觀 諫 貫 巖 玩 癌 眼	可 嘉 夏 嫁 稼 箇 花 苛 俄 峨 我 牙 塊 壞 迴 快 海 灰 界 皆 慨 概 涯 碍 劃 嚇 各 廓 郭 閣 隔 革 割 喝 恰 括 株 兜 竈 蒲 瓦 乾 侃 冠 幹 患 感 慣 環 甘 監 看 還 鑑 間 閑 岩 翫 價 雁	家 寡 科 暇 茄 荷 華 菓 画 臥 芽 蛾 怪 悔 恢 懷 繪 芥 蟹 開 蓋 街 該 鎧 拡 攪 格 核 学 岳 樂 額 活 渴 滑 葛 釜 鎌 嚙 鴨 寒 刊 勸 勸 憾 換 敢 柑 竿 管 簡 緩 関 陷 韓 館 頑 顔 願	下 化 飯 何 果 架 歌 河 蝦 課 嘩 貨 賀 雅 餓 駕 戒 拐 改 駕 階 貝 凱 効 骸 淫 馨 確 殼 獲 確 笠 顎 掛 轄 且 謁 轄 轄 鯉 栢 茅 萱 姦 卷 喚 堪 歡 桓 棺 款 歡 缶 翰 肝 艦 館 丸 含 岸
キ	8ADE 8AEE 8B3F 8B4F 8B5F 8B6F 8B80	3460 3470 3520 3530 3540 3550 3560	基 奇 嬉 寄 機 帰 毅 軌 輝 飢 騎 祇 義 蟻 誼 黍 却 客 脚 朽 求 汲 泣	岐 希 幾 忌 氣 汽 畿 祈 鬼 龜 偽 儀 議 掬 菊 鞠 虐 逆 丘 久 灸 球 究 窮	揮 机 旗 企 季 稀 紀 既 妓 宜 戲 技 吉 吃 喫 桔 仇 休 及 吸 笈 級 糾 給	伎 危 喜 器 期 棋 棄 起 規 記 貴 疑 擬 欺 儀 疑 橘 詰 砧 杵 宮 弓 急 救 旧 牛 去 居
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
キ	8 B 9 0 8 B 9 E 8 B A E 8 B B E 8 B C E 8 B D E	3 5 7 0 3 6 2 0 3 6 3 0 3 6 4 0 3 6 5 0 3 6 6 0	巨拒拋拳 供俠僑 疆怯恐恭 鏡響饗驚 勤均巾錦 謹近金吟	渠虚許距 兇競共凶 挾教橋況 仰凝堯曉 斤欣欽琴 銀	鋸漁禦魚 協匡卿叫 狂狹矯胸 業局曲極 禁禽筋緊	亨享京強 喬境峽鄉 脅興蕎鄉 玉桐秆僅 芹菌衿襟
ク	8 B D E 8 B E E 8 C 3 F 8 C 4 F	3 6 6 0 3 6 7 0 3 7 2 0 3 7 3 0	駒具愚虞 掘窟沓 薰訓群軍	九俱句 喰空偶寓 靴轡窪熊 郡	区狗玖矩 隅串櫛 限条栗綠	苦軀驅駟 釧屑屈君 桑鍬勲
ケ	8 C 4 F 8 C 5 F 8 C 6 F 8 C 8 0 8 C 9 0 8 C 9 E 8 C A E 8 C B E	3 7 3 0 3 7 4 0 3 7 5 0 3 7 6 0 3 7 7 0 3 8 2 0 3 8 3 0 3 8 4 0	契形徑惠 經繼繫罽 劇戟擊激 俟倦健兼 鍵檢權牽 言險頭駿 諺限	卦袞祁 慶慧憩揭 荃荊蚩計 隙桁傑欠 券劍喧圈 犬献研硯 鯨元原巖	係傾刑兄 携敬景桂 詣警輕頸 決潔穴結 堅嫌建憲 絹臬肩見 幻弦減源	啓圭珪型 溪畦稽系 鷄芸迎鯨 血訣月捲 懸拳軒遣 謙賢軒絃 玄現絃
コ	8 C B E 8 C C E 8 C D E 8 C E E 8 D 3 F 8 D 4 F 8 D 5 F 8 D 6 F 8 D 8 0 8 D 9 0 8 D 9 E 8 D A E	3 8 4 0 3 8 5 0 3 8 6 0 3 8 7 0 3 9 2 0 3 9 3 0 3 9 4 0 3 9 5 0 3 9 6 0 3 9 7 0 3 A 2 0 3 A 3 0	乎袴 湖狐糊袴 伍午吳交 乞鯉交 后喉坑 弘恒慌抗 浩港溝甲 腔膏航荒 項香高鴻 告国穀酷 紺良魂	個古呼固 股胡孤虎 娛後御悟 侯候倖光 垢好孔孝 拘控攻昂 皇硬稿糠 行衡講貢 剛劫号合 鵠黑獄漉 困坤壘婚	姑孤己庫 誇跨鈷雇 梧檣瑚暮 公功効勾 宏工巧巷 晃更杭校 紅紘絞網 購郊醉鉞 壕拷濠豪 腰甌忽惚 恨懇昏昆	弧戸故枯 顧鼓五互 語誤護翻 厚口向康 幸広庚洪 梗構江肱 耕考肯降 砵鋼閤克 轟麴狹刻 骨狹狹混 根梱混痕
サ	8 D A E 8 D B E 8 D C E 8 D D E 8 D E E 8 E 3 F 8 E 4 F 8 E 5 F	3 A 3 0 3 A 4 0 3 A 5 0 3 A 6 0 3 A 7 0 3 B 2 0 3 B 3 0 3 B 4 0	些挫采 袞坐災 歳濟財 材罪財 咋搾昨 察擗撮 傘參山 酸餐斬暫	佐又峻嵯 債催再最 犀碎砦祭 坂阪堺神 柵窄策索 擦札殺薩 慘撒散棧 残	左差查沙 哉塞妻宰 齋細菜裁 肴咲崎埼 錯桜鮭筵 雜阜鯖捌 燦珊産算	磋砂詐鎖 彩才採裁 載際劑在 碯鷺作削 匙鷺冊刷 鏘鮫皿晒 纂蚕讚贊
シ	8 E 5 F 8 E 6 F 8 E 8 0 8 E 9 0	3 B 4 0 3 B 5 0 3 B 6 0 3 B 7 0	姉姿子屍 死氏獅祉 諮資賜雌	仕仔伺 市師志思 私糸紙紫 飼齒事似	使刺司史 指支孜斯 肢脂至視 侍兒字寺	嗣四士始 施旨枝止 詞詩試誌 慈持時
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
シ	8 E 9 E	3 C 2 0	次滋治	爾重痔磁	示而耳自	蒔辞汐鹿
	8 E A E	3 C 3 0	式識鳴竺	軸輿零七	叱執失嫉	室悉湿漆
	8 E B E	3 C 4 0	疾質実蔀	篠偲柴芝	屢蕊縞舍	写射捨赦
	8 E C E	3 C 5 0	斜煮社紗	者謝車遮	蛇邪借勺	尺杓灼爵
	8 E D E	3 C 6 0	酌积錫若	寂弱惹主	取守手朱	殊狩珠種
	8 E E E	3 C 7 0	腫趣酒首	儒受呪寿	授樹綬需	囚収周蒐
	8 F 3 F	3 D 2 0	宗就州	修愁拾洲	秀秋終繡	習臭舟蒐
	8 F 4 F	3 D 3 0	衆襲讐蹴	輯週酋酬	集醜什住	充十從戎
	8 F 5 F	3 D 4 0	柔汁洪獸	縱重銃叔	夙宿淑祝	縮肅塾熟
	8 F 6 F	3 D 5 0	出術述俊	峻春瞬竣	舜駿准循	旬楯殉淳
	8 F 8 0	3 D 6 0	準潤盾純	巡遵醇順	処初所暑	曙渚庶緒
	8 F 9 0	3 D 7 0	署書薯升	諸助哨商	序徐恕妾	除宵將小
	8 F 9 E	3 E 2 0	勝匠床廠	召承抄招	嘗獎昇昌	宵晶松梢
	8 F A E	3 E 3 0	尚庄沼消	彰湘燒焦	掌捷症訟	昭祥象賞
	8 F B E	3 E 4 0	樟樵沼肖	涉蔣蕉衝	照袁訟冗	礁詳象壞
	8 F C E	3 E 5 0	笑粧紹障	莒蔣蕉丞	乘冗剩城	場兪壤嫌
	8 F D E	3 E 6 0	鉦鍾鐘障	淨狀置穰	蒸讓釀釀	囑屮埴飾
	8 F E E	3 E 7 0	情擾条杖	燭織職色	觸食森浸	尻深申疹
9 0 3 F	3 F 2 0	拭植殖審	心慎振親	晋身辛	震	
9 0 4 F	3 F 3 0	娠寢審臣	芯薪親訊			
9 0 5 F	3 F 4 0	秦紳甚				
9 0 6 F	3 F 5 0	塵壬尋甚				
ス	9 0 6 F	3 F 5 0			筇諏	須醉囹厨
	9 0 8 0	3 F 6 0	逗吹垂帥	推水炊睡	粹翠哀遂	醉錘隨
	9 0 9 0	3 F 7 0	瑞髓崇嵩	数枢趨雞	据杉榻	頗雀裾
	9 0 9 E	4 0 2 0	澄摺寸			
セ	9 0 9 E	4 0 2 0		世瀨畝是	凄制勢姓	征性成政
	9 0 A E	4 0 3 0	整星晴棲	栖正清牲	生盛精聖	声製西誠
	9 0 B E	4 0 4 0	誓請逝醒	青静齐税	脆隻席惜	戚斥昔析
	9 0 C E	4 0 5 0	石積籍績	脊賁赤跡	蹟碩切拙	接撰尖川
	9 0 D E	4 0 6 0	窃節說雪	絶舌蝉仙	先千占宣	專穿箭線
	9 0 E E	4 0 7 0	扇撰栓梅	泉浅洗染	潜煎煽旋	穿箭線
	9 1 3 F	4 1 2 0	織羨腺	舛船薦詮	賤踐選	錢銃閃鮮
9 1 4 F	4 1 3 0	前善漸	全禅繕膳	糲		
ソ	9 1 4 F	4 1 3 0		祖租粗素	贈蘇訴阻	措曾曾楚
	9 1 5 F	4 1 4 0	狙疏疎礎	壯奏爽宋	層匠忽想	迦鼠僧創
	9 1 6 F	4 1 5 0	双叢倉喪	槍槽漕燥	争瘦相窓	搜掃挿搔
	9 1 8 0	4 1 6 0	操早曹巢	藻装走送	遭鎗霜騷	糟總增憎
	9 1 9 0	4 1 7 0	草莊葬蒼	造促側則	即息捉束	像增速俗
	9 1 9 E	4 2 2 0	臟蔵贈	卒袖其揃	存孫尊損	測足速俗
	9 1 A E	4 2 3 0	属賊族統			村遜
タ	9 1 A E	4 2 3 0				他多
	9 1 B E	4 2 4 0	太汰訖唾	墮妥情打	柁舵楫陀	馱驛体堆
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
夕	9 1 C E 9 1 D E 9 1 E E 9 2 3 F 9 2 4 F 9 2 5 F	4 2 5 0 4 2 6 0 4 2 7 0 4 3 2 0 4 3 3 0 4 3 4 0	对耐岱带 退逮隊黛 宅托挾拓 叩但達 丹单嘆坦 胆蛋誕鍛	待怠態戴 鯛代台大 沢濯琢託 辰奪脱巽 担探旦歎 团壇彈断	替泰滯胎 第醜題鷹 鐸濁諾茸 豎迥泔谷 淡湛炭短 暖檀段男	腿苔袋貸 淹灌卓啄 夙蛸只 狸鱈樽誰 端筆綻耽 談
子	9 2 5 F 9 2 6 F 9 2 8 0 9 2 9 0 9 2 9 E 9 2 A E 9 2 B E	4 3 4 0 4 3 5 0 4 3 6 0 4 3 7 0 4 4 2 0 4 4 3 0 4 4 4 0	弛恥智池 逐秩室茶 註耐鑄駐 帖帳庁 聽脹腸蝶 沈珍賃鎮	痴稚置致 嫡着中仲 檣瀦猪芋 弔張彫微 調謀超跳 陳	蜘遲馳築 宙忠抽昼 著貯丁兆 懲挑暢朝 銚長頂鳥	值知地 畜竹筑蓄 柱注虫衷 凋喋寵 潮牒町眺 勅抄直朕
ツ	9 2 B E 9 2 C E 9 2 D E	4 4 4 0 4 4 5 0 4 4 6 0	槻佃漬柘 釣鶴	津墜椎 辻蔦綴鏢	槌追鎚痛 椿漬坪壺	通塚梅捆 孀紬爪吊
テ	9 2 D E 9 2 E E 9 3 3 F 9 3 4 F 9 3 5 F	4 4 6 0 4 4 7 0 4 5 2 0 4 5 3 0 4 5 4 0	亭低 悌抵挺提 邸鄭釘 徹撒轍迭 点伝殿澱	停偵荆貞 梯汀碇禎 鼎泥摘擢 鉄典填天 田電	呈堤定帝 程締艇訂 敵滴的笛 展店添纏	底庭廷弟 諦蹄遞 適鎬溺哲 甜貼転顛
ト	9 3 5 F 9 3 6 F 9 3 8 0 9 3 9 0 9 3 9 E 9 3 A E 9 3 B E 9 3 C E	4 5 4 0 4 5 5 0 4 5 6 0 4 5 7 0 4 6 2 0 4 6 3 0 4 6 4 0 4 6 5 0	登菟賭途 凍刀唐塔 盜淘湯涛 董蕩藤 動同堂導 得徳洗特 鳶苦寅酉	都鍍硃吐 塘套宕鳥 灯燈当痘 討膳豆踏 懂撞洞瞳 督禿篤毒 滯噸屯惇	堵塗妬屠 努度士奴 嶋悼投搭 禱等答筒 逃透鐙陶 童胴萄道 独読析橡 敦沌豚遁	徒斗杜渡 怒倒党冬 東桃棹棟 糖統到働 頭騰鬪匿 銅峠鴉届 凸突椹届 頓吞曇鈍
ナ	9 3 D E 9 3 E E	4 6 6 0 4 6 7 0	奈那内乍 軟難汝	凧薙謎灘	捺鍋檣馴	縄啜南楠
ニ	9 3 E E 9 4 3 F	4 6 7 0 4 7 2 0	二 如尿葦	尼弍迓勾 任妊忍認	賑肉虹廿	日乳入
ヌ	9 4 3 F	4 7 2 0			濡	
ネ	9 4 3 F 9 4 4 F	4 7 2 0 4 7 3 0	念捻撚燃	粘	襦祢寧	葱猫熱年
ノ	9 4 4 F 9 4 5 F	4 7 3 0 4 7 4 0	農覗蚤	乃迺之	埜囊惱濃	納能腦膿
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
八	9 4 5 F 9 4 6 F 9 4 8 0 9 4 9 0 9 4 9 E 9 4 A E 9 4 B E 9 4 C E	4 7 4 0 4 7 5 0 4 7 6 0 4 7 7 0 4 8 2 0 4 8 3 0 4 8 4 0 4 8 5 0	巴 排 買 箔 谿 罰 斑 飯 俳 糜 排 買 煤 煤 狼 白 箔 泊 白 箱 谿 函 箱 谿 髮 伐 罰 帆 搬 斑 帆 煩 煩	把 播 霸 杷 把 敗 杯 盃 牌 這 壳 賠 陪 這 粕 舶 薄 迫 箸 肇 筭 櫨 拔 筏 闊 鳩 板 汜 汎 版 挽 晚 番 盤	波 派 琶 破 背 肺 輩 配 蠅 秤 矧 萩 曝 漠 爆 縛 幡 肌 焮 阜 嘶 塙 蛤 隼 犯 班 畔 繁 磐 蕃 蛭	婆 黑 芭 馬 倍 培 媒 梅 伯 剥 博 拍 莫 駁 麥 癸 八 鉢 澆 癸 伴 判 半 反 般 藩 販 範
匕	9 4 C E 9 4 D E 9 4 E E 9 5 3 F 9 5 4 F 9 5 5 F 9 5 6 F	4 8 5 0 4 8 6 0 4 8 7 0 4 9 2 0 4 9 3 0 4 9 4 0 4 9 5 0	彼 悲 靡 批 誹 費 避 非 鼻 柎 稗 桤 紐 秒 病 秒 描 病 描 賓 頻	披 斐 比 泌 飛 樋 疋 髟 匹 疋 髟 彦 百 苗 繆 儀 彪 苗 繆 儀 彪	疲 皮 碑 秘 尾 微 枇 毘 膝 菱 肘 弼 標 冰 漂 瓢 蛭 鱗 品 彬	卑 否 妃 庇 緋 罷 肥 被 毘 眉 美 逼 必 畢 筆 豹 票 表 評 貧 斌 浜 瀕
フ	9 5 6 F 9 5 8 0 9 5 9 0 9 5 9 E 9 5 A E	4 9 5 0 4 9 6 0 4 9 7 0 4 A 2 0 4 A 3 0	斧 普 浮 父 武 舞 葡 蕪 福 腹 復 憤 扮 焚 奮	不 付 埠 夫 符 腐 膚 芙 部 封 楓 風 覆 淵 弗 扌 粉 糞 紛 霧	婦 富 富 布 譜 負 賦 赴 葺 落 伏 副 沸 仏 物 文 聞	府 怖 扶 敷 阜 附 侮 撫 復 幅 服 墳 分 吻 噴
へ	9 5 A E 9 5 B E 9 5 C E	4 A 3 0 4 A 4 0 4 A 5 0	弊 柄 並 蔽 偏 变 片 篇	閉 陸 米 頁 編 辺 返 遍	僻 壁 癩 併 便 勉 婉 弁	兵 塀 幣 平 別 警 蔑 筵 鞭
水	9 5 C E 9 5 D E 9 5 E E 9 6 3 F 9 6 4 F 9 6 5 F 9 6 6 F	4 A 5 0 4 A 6 0 4 A 7 0 4 B 2 0 4 B 3 0 4 B 4 0 4 B 5 0	圃 捕 步 甫 俸 包 呆 報 法 泡 烹 飽 鳳 鵬 乏 棒 冒 紡 肪 撲 朴 牧 睦	補 輔 穗 募 奉 宝 峰 募 砲 縫 胞 芳 亡 傍 剖 坊 膨 謀 貌 貿 穆 釦 勃 沒	墓 慕 戊 暮 崩 庖 抱 捧 萌 蓬 蜂 褒 妨 帽 忘 忙 銓 防 吠 殆 堀 幌 奔	保 舖 舖 母 簿 菩 做 放 方 朋 鋒 訪 豐 邦 某 房 暴 望 僕 北 僕 翻 本 翻 凡 盆
マ	9 6 8 0 9 6 9 0 9 6 9 E	4 B 6 0 4 B 7 0 4 C 2 0	摩 磨 魔 麻 鱗 栴 亦 侯 漫 蔓	埋 妹 昧 枚 又 抹 末 沫	每 哩 禎 幕 迄 俚 爾 磨	膜 枕 鮪 枉 万 慢 滿
ミ	9 6 9 E 9 6 A E	4 C 2 0 4 C 3 0	味 耗 民 眠	未 魅 巳 箕	岬 密 蜜 湊	蓑 稔 脈 妙
ム	9 6 A E	4 C 3 0	務	夢 無 牟 矛	霧 鷓 棕 婿	娘
メ	9 6 A E 9 6 B E	4 C 3 0 4 C 4 0	明 盟 迷 銘	鳴 姪 牝 滅	免 棉 綿 緬	冥 名 命 面 麵
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
モ	96BE 96CE 96DE	4C40 4C50 4C60	茂 妄 孟 毛 尤 戾 勑 貫	猛 盲 網 耗 問 悶 紋 門	蒙 儲 木 默 刃	摸 模 目 空 勿 餅
ヤ	96DE 96EE	4C60 4C70	矢 厄 役 約	藥 訛 躍 靖	也 冶 夜 柳 薺 鏗	爺 耶 野 弥
ユ	96EE 973F 974F	4C70 4D20 4D30	諭 輸 唯 涌 猶 猷 由	佑 優 勇 友 祐 裕 誘 遊	宥 幽 悠 憂 邑 郵 雄 融	愈 油 癒 揖 有 柚 湧 夕
ヨ	974F 975F 976F 9780	4D30 4D40 4D50 4D60	譽 輿 預 備 熔 用 窯 羊 沃 浴 翌 翼	幼 妖 容 庸 耀 葉 蓉 要 淀	揚 搖 擁 曜 謠 踊 遙 陽	予 余 与 楊 樣 洋 溶 養 慾 抑 欲
ラ	9780 9790	4D60 4D70	乱 卵 嵐 欄	羅 螺 裸 濫 藍 蘭 覽	来 莱 頼 雷	洛 絡 落 酪
リ	9790 979E 97AE 97BE 97CE	4D70 4E20 4E30 4E40 4E50	痢 裏 裡 琉 留 硫 粒 寮 料 梁 涼 緑 倫 厘 林	里 離 陸 律 隆 竜 龍 侶 獵 療 瞭 稜 淋 熾 琳 臨	利 吏 履 李 率 立 莅 掠 慮 旅 虜 了 糧 良 諒 遼 輪 隣 鱗 麟	梨 理 璃 略 劉 流 溜 亮 僚 兩 凌 量 陵 領 力
ル	97CE 97DE	4E50 4E60	類			瑠 罌 淚 累
レ	97DE 97EE 983F	4E60 4E70 4F20	令 伶 例 齡 曆 歷 列 蓮 連 鍊	冷 勵 嶺 伶 劣 烈 裂 廉	玲 礼 苓 鈴 恋 憐 漣 煉	隸 零 靈 麗 簾 練 聯
ロ	983F 984F 985F	4F20 4F30 4F40	楼 榔 浪 漏 論	呂 魯 櫓 炉 牢 狼 籠 老	賂 路 露 勞 聾 蠅 郎 六	婁 廊 弄 朗 麓 祿 肋 録
ワ	985F 986F	4F40 4F50	倭 和 話 椀 湾 碗 腕	歪 賄 脇 惑	梓 鷺 互 巨	鰐 詫 藁 蕨
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F



漢字コード表 ( J I S 第 2 水準 )

	ㇿJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
一	9 8 9 E	5 0 2 0	弌 𠄎 丕			
丨	9 8 9 E	5 0 2 0		个 𠄎		
丶	9 8 9 E	5 0 2 0		、 井		
丿	9 8 9 E	5 0 2 0			丿 乂 乖 乘	
乙	9 8 9 E	5 0 2 0				亂
丩	9 8 9 E 9 8 A E	5 0 2 0 5 0 3 0	舒			丩 豫 𠄎
二	9 8 A E	5 0 3 0	式 于 亞	亟		
亠	9 8 A E	5 0 3 0		亠 亢 京	毫 亶	
人	9 8 A E 9 8 B E 9 8 C E 9 8 D E 9 8 E E 9 9 3 F 9 9 4 F	5 0 3 0 5 0 4 0 5 0 5 0 5 0 6 0 5 0 7 0 5 1 2 0 5 1 3 0	仞 𠄎 仞 价 佩 佰 侑 伴 俚 倚 倨 倔 偃 假 會 偕 僉 僊 傳 監 儕 儔 儻	伉 佚 估 佛 來 侖 儘 倪 倪 控 倅 倅 修 偈 做 偕 儂 僖 僞 僥 儻 儻 儻 儻	从 仍 佻 佗 佇 佻 俟 俎 俘 俛 俶 倡 倩 倬 僇 偷 傀 倣 僭 僭 僮 價 儻	仄 仆 仉 仗 侈 侏 佗 佻 俑 俚 侏 佻 俾 俯 們 倆 傳 僊 傲 儻 儻 儻 儻
儿	9 9 4 F	5 1 3 0			儿 兀 兒	兌 兔 競 競
入	9 9 5 F	5 1 4 0	兩 兪			
八	9 9 5 F	5 1 4 0	兮 冀			
冂	9 9 5 F	5 1 4 0		冂 回 册 冉	冂 冂 冂 冂	
冃	9 9 5 F 9 9 6 F	5 1 4 0 5 1 5 0	寫 冃			冃 冤 冠 冃
冫	9 9 6 F	5 1 5 0	冫 决	冫 冲 冰 况	冽 涸 凉 凜	
几	9 9 6 F 9 9 8 0	5 1 5 0 5 1 6 0	凰			几 處 凧 凭
凵	9 9 8 0	5 1 6 0	凵 函			
刀	9 9 8 0 9 9 9 0 9 9 9 E	5 1 6 0 5 1 7 0 5 2 2 0	刃 剗 劊 剔 剪 剗 劊 辦	刊 刌 刎 刑 剩 劊 劊 劊	刪 刮 劊 劊 劊 劊 劊 劊	劊 劊 劊 劊 劊 劊 劊 劊
	ㇿJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
力	999E 99AE	5220 5230	勛 劬 勸	劫 券 勁 勅	勗 勞 勳 勸	飭 勳 勳 勳
勹	99AE	5230	勹 匆 匈	匄 匍 匐 匏		
匕	99AE	5230			匕	
匚	99AE	5230			匚 匣 匯	匱 匳
匜	99AE	5230				匜 區
十	99BE	5240	𠂇 卅 卅 卅	卂 準		
卜	99BE	5240		卜		
卩	99BE	5240		卩	卮 卮 卮 卷	
厂	99BE 99CE	5240 5250	厥 廝 廠			厂 厖 厖 厦
厶	99CE	5250	厶	參 纂		
又	99CE	5250		雙 叟	曼 變	
口	99CE 99DE 99EE 9A3F 9A4F 9A5F 9A6F 9A80 9A90	5250 5260 5270 5320 5330 5340 5350 5360 5370	呀 听 吭 吼 咒 呻 咀 嗽 咫 晒 咤 啞 哇 啣 啞 啣 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 噫 噤 嘯 噬 嚼 嚼 嚼 嚼	吮 吮 吮 吝 咄 附 咆 哇 啞 高 吟 哥 售 啜 啜 啜 啣 單 啼 喃 噴 族 嗽 嘛 噪 嚙 嚙 嚙 嚙 嚙 嚙 嚙	叮 叨 呎 咏 呵 咎 呎 咸 啞 咬 哦 唏 唔 哽 啞 啞 啞 啞 喻 喇 啞 啞 啞 啞 啞 啞	叭 叭 吁 咩 啞 呱 呷 咩 哄 哈 咨 啞 哭 哺 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 嚙 嚙 嚙 嚙
口	9A90 9A9E	5370 5420	圈 國 圍	圓 團 圖 晉	口 囗 囗 囗	囗 囗 囗
土	9A9E 9AAE 9ABE 9ACE 9ADE	5420 5430 5440 5450 5460	坩 垂 垚 坡 埒 埒 埒 埒 埒 埒 埒 埒 埒 埒 埒 埒 埒 埒 埒 埒	坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩	坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩	坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩
士	9ADE	5460	壯	壺 壹 壺 壺	壽	
夕	9ADE	5460			夕	
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄉㄞJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
女	9 A D E	5 4 6 0			女 婁	
夕	9 A D E	5 4 6 0				夕 夢 夥
大	9 A D E 9 A E E	5 4 6 0 5 4 7 0	夭 卒 夸 夾	奇 奕 負 奎	奚 奘 奢 奠	夫 奧 獎 奩
女	9 B 3 F 9 B 4 F 9 B 5 F 9 B 6 F	5 5 2 0 5 5 3 0 5 5 4 0 5 5 5 0	奸 妁 妝 娑 娜 娉 甥 媽 媽 嫗 嫦 孃 孃 孀	佞 佞 妣 妲 婀 姪 婉 嫩 嫩 嫖 嫻 嫻	姆 姨 姜 妍 娶 婢 婪 媚 嬌 嬋 嬖 嬖	妊 姚 娥 娟 媪 媯 媮 媮 媮 媮 媮 媮
子	9 B 6 F	5 5 5 0	子	孕 孚 孛 孛	孩 孰 孳 孳	學 孳 孳
宀	9 B 6 F 9 B 8 0 9 B 9 0	5 5 5 0 5 5 6 0 5 5 7 0	它 宦 宸 寃 寶	寇 崔 寔 寐	寤 實 寢 寢	宀 寥 寫 寰 寶
寸	9 B 9 0	5 5 7 0	尅 將 專	對		
小	9 B 9 0	5 5 7 0		尔 尠		
尢	9 B 9 0	5 5 7 0		尢	尢	
尸	9 B 9 0 9 B 9 E	5 5 7 0 5 6 2 0	屨 屨 屨	屬	尸 尹 屮	屮 屮 屮
屮	9 B 9 E	5 6 2 0		屮		
山	9 B 9 E 9 B A E 9 B B E 9 B C E	5 6 2 0 5 6 3 0 5 6 4 0 5 6 5 0	岬 岷 岷 岷 峯 嶺 崑 崔 嶺 嶺 嶺 嶺	此 岑 峽 峇 峙 峽 峽 岬 嶺 嶺 嶺 嶺 嶺 嶺 嶺	屹 岌 岑 岔 岬 峭 嶺 嶺 岬 嶺 嶺 嶺 嶺 嶺 嶺 嶺	岬 岬 岬 岬 岬 岬 岬 岬 岬 岬 岬 岬 岬 岬 岬 岬
ㄩ	9 B C E	5 6 5 0				ㄩ
工	9 B D E	5 6 6 0	巫			
己	9 B D E	5 6 6 0	己 卮			
巾	9 B D E 9 B E E	5 6 6 0 5 6 7 0	帟 幟 幟 幣 幣	帟 帟 帟 帟	帶 帷 幄 幃	幟 幟 幟 幟
干	9 B E E	5 6 7 0		干 井		
幺	9 B E E	5 6 7 0		幺 麼		
	ㄉㄞJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
广	9 B E E 9 C 3 F	5 6 7 0 5 7 2 0	廖 廣 廡	廚 廛 廢 廡	广 庠 廁 廂 廡 廛 廬 廡	廡 廡 廡 廡 廡
廴	9 C 3 F	5 7 2 0				廴 廴
廾	9 C 4 F	5 7 3 0	廾 弃 莽 彘	彘		
弋	9 C 4 F	5 7 3 0		弋 弑		
弓	9 C 4 F	5 7 3 0		弓	弩 弭 弮 弮	彈 彌 彎 弯
彡	9 C 5 F	5 7 4 0	彡 彡 彡 彡			
彣	9 C 5 F	5 7 4 0		彣 彭		
彳	9 C 5 F 9 C 6 F	5 7 4 0 5 7 5 0	徙 徙 徠 徠	彳 衍 徠 徠	往 徂 徂 徂	很 徑 徇 從
心	9 C 6 F 9 C 8 0 9 C 9 0 9 C 9 E 9 C A E 9 C B E 9 C C E 9 C D E 9 C E E	5 7 5 0 5 7 6 0 5 7 7 0 5 8 2 0 5 8 3 0 5 8 4 0 5 8 5 0 5 8 6 0 5 8 7 0	怙 恂 怙 恚 協 恆 恍 恣 悄 悛 悖 悵 惘 慍 愕 慙 愠 愠 愧 慚 愆 惛 傷 慙 慙 憫 憫 慙 懶 慙 慙	忖 忖 忖 忖 怵 怵 怵 怵 恃 恤 恂 恬 悛 悛 悛 悛 愠 惶 愠 愠 慙 愿 愠 愠 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙	忖 忖	惠 忿 怡 恠 恠 恠 恠 恠 惧 恠
戈	9 C E E 9 D 3 F	5 8 7 0 5 9 2 0	戛 戛 戛	戮 戰 戲 戮	戈 戊 戊	戛 戛 戛
戶	9 D 3 F	5 9 2 0			扁	
手	9 D 3 F 9 D 4 F 9 D 5 F 9 D 6 F 9 D 8 0 9 D 9 0 9 D 9 E 9 D A E	5 9 2 0 5 9 3 0 5 9 4 0 5 9 5 0 5 9 6 0 5 9 7 0 5 A 2 0 5 A 3 0	扌 扌	扌 扌	扌 扌	扌 扌
攴	9 D A E 9 D B E	5 A 3 0 5 A 4 0	攴 攴 攴 攴	攴 攴 攴 攴	攴 攴 攴 數	攴 攴 攴 攴 攴 攴
斗	9 D B E 9 D C E	5 A 4 0 5 A 5 0	斛			斛
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄉㄞJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
斤	9 D C E	5 A 5 0	斫 斲			
方	9 D C E	5 A 5 0	旃	旆 旒 旓 旔	旖 旘 旙	
无	9 D C E	5 A 5 0			无	无
日	9 D C E 9 D D E 9 D E E 9 E 3 F	5 A 5 0 5 A 6 0 5 A 7 0 5 B 2 0	昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃	昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃	昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃	昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃
日	9 E 3 F	5 B 2 0			日 曳 曷	
月	9 E 3 F 9 E 4 F	5 B 2 0 5 B 3 0	朧 霸			朧 朧 朧 朧
木	9 E 4 F 9 E 5 F 9 E 6 F 9 E 7 0 9 E 9 0 9 E 9 E 9 E A E 9 E B E 9 E C E 9 E D E 9 E E E 9 F 3 F 9 F 4 F	5 B 3 0 5 B 4 0 5 B 5 0 5 B 6 0 5 B 7 0 5 C 2 0 5 C 3 0 5 C 4 0 5 C 5 0 5 C 6 0 5 C 7 0 5 D 2 0 5 D 3 0	朧 朧	朧 朧	朧 朧	朧 朧
欠	9 F 4 F 9 F 5 F	5 D 3 0 5 D 4 0	歛 歛 歛 歛	歛	歛 盜 歛 飲	歛 歛 歛 歛
止	9 F 5 F	5 D 4 0		歸		
歹	9 F 5 F 9 F 6 F	5 D 4 0 5 D 5 0	殮 殮 殮 殮	歹 殮	歹 殮 殮 殮	殮 殮 殮 殮
殸	9 F 6 F	5 D 5 0		殸 殷 殷	殸	
毋	9 F 6 F	5 D 5 0			毋 毓	
毛	9 F 6 F 9 F 8 0	5 D 5 0 5 D 6 0	麾 毳		毳	毳 毫 毳 毳
氏	9 F 8 0	5 D 6 0	氓			
	ㄉㄞJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	㇏JIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
气	9 F 8 0	5 D 6 0	气	氛 氫 氣		
水	9 F 8 0 9 F 9 0 9 F 9 E 9 F A E 9 F B E 9 F C E 9 F D E 9 F E E E 0 3 F E 0 4 F E 0 5 F E 0 6 F	5 D 6 0 5 D 7 0 5 E 2 0 5 E 3 0 5 E 4 0 5 E 5 0 5 E 6 0 5 E 7 0 5 F 2 0 5 F 3 0 5 F 4 0 5 F 5 0	汾 汨 汜 沒 油 泛 混 洌 浣 涓 泓 淦 涸 淆 淬 湮 荷 渙 濶 滿 渝 游 澗 溥 滂 溟 潁 漾 漓 滷 澎 瀟 濂 潦 濱 濮 濠 瀉 瀾 瀾 漱 灑	沐 泄 決 泓 汨 洩 衍 浚 浹 浙 涎 淞 淌 淨 淒 滢 渾 渣 湫 溪 溘 滉 溷 溉 灌 滄 滸 澆 潺 潛 澁 澳 澣 澡 澤 瀋 濺 瀑 養 灣	汕 汙 汪 沂 沽 泗 洄 沂 淘 沔 洽 洸 涕 濤 涅 淹 浙 淺 淙 淤 渫 淥 湍 渟 滓 滷 溯 滄 滾 漿 滲 漱 澀 澇 潛 潛 澹 瀆 濇 濟 瀏 濾 瀛 瀚	沍 沚 沁 沛 沮 沱 沾 洙 洵 洳 泗 洌 淵 涵 淇 淦 淪 淮 渭 滢 渺 涵 渤 漚 滔 滕 漭 滯 漲 滌 潘 潭 激 潼 濘 濕 濬 瀾 濘 瀦 瀝 瀘 瀟
火	E 0 6 F E 0 8 0 E 0 9 0 E 0 9 E	5 F 5 0 5 F 6 0 5 F 7 0 6 0 2 0	烙 焉 烽 焜 煩 熨 熬 爛 燹 燿 燧	炙 炒 炯 焙 煥 熙 熙 烹 熾 燒 燉 爐 爛 爨	炯 炬 炸 炳 煦 熒 煌 煖 燔 燎 燠 燉	炮 烟 休 蒸 煬 熏 燻 熄 燧 燧 燧
爪	E 0 9 E	6 0 2 0		爭	爬 爰 爲	
爻	E 0 9 E	6 0 2 0			爻	俎
爿	E 0 9 E E 0 A E	6 0 2 0 6 0 3 0	牋 牘			爿 牋 牘
牛	E 0 A E	6 0 3 0	牝 牯	犁 犁 犛 犛	犛 犛 犛	
犬	E 0 A E E 0 B E E 0 C E	6 0 3 0 6 0 4 0 6 0 5 0	狎 狒 狒 狼 猥 猥 獒 獒	狡 狹 狷 倏 默 獬 獬 獨	猯 猯 猜 狙 獒 獸 獵 獻	豺 狃 狃 狃 狃 猴 獾 狸 獾
王	E 0 C E E 0 D E E 0 E E	6 0 5 0 6 0 6 0 6 0 7 0	玻 珀 珥 珥 瑁 瑜 瑩 瑰	珞 璠 琅 瑯 瑣 瑪 瑤 瑾	琥 珉 珉 珉 璋 璞 璧 瓊	珈 玳 玳 玳 瑕 璵 瑟 璠 瓏 瓏 瓏
瓜	E 1 3 F	6 1 2 0	瓠 瓣			
瓦	E 1 3 F E 1 4 F	6 1 2 0 6 1 3 0	甌 甌 甌 甌 甌 甌	甌 瓮 甌 甌	甌 甌 甌 甌	甌 甌 甌 甌
甘	E 1 4 F	6 1 3 0	嘗			
生	E 1 4 F	6 1 3 0		甦		
用	E 1 4 F	6 1 3 0		甬		
	㇏JIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㇿJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
田	E 1 4 F E 1 5 F	6 1 3 0 6 1 4 0	畧 畫 畧 畧	𦵑 畧 𦵑 𦵑 當 疆 疇 疇	畧 畧 畧 畧 疊 疊 疊	畧 畧 畧 畧
疒	E 1 5 F E 1 6 F E 1 8 0 E 1 9 0 E 1 9 E	6 1 4 0 6 1 5 0 6 1 6 0 6 1 7 0 6 2 2 0	痲 疔 疔 疔 痲 痲 痲 痲 癩 癩 癩 癩 癩 癩 癩 癩	疔 疔 疔 疔 痲 痲 痲 痲 癩 癩 癩 癩	疔 疔 疔 疔 癩 癩 癩 癩 癩 癩 癩 癩	疔 疔 疔 疔 癩 癩 癩 癩 癩 癩 癩 癩
𦵑	E 1 9 E	6 2 2 0	𦵑 𦵑	發		
白	E 1 9 E	6 2 2 0		皂 兒 𦵑	皐 皎 皓 皓	皙 皚
皮	E 1 9 E E 1 A E	6 2 2 0 6 2 3 0	皸 皸 皸			皸 皸
皿	E 1 A E	6 2 3 0	盂	盂 盂 盂 盂	盂 盂 盂 盂	盂
目	E 1 A E E 1 B E E 1 C E E 1 D E	6 2 3 0 6 2 4 0 6 2 5 0 6 2 6 0	眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇	眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇	眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇	眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇
矛	E 1 D E	6 2 6 0	矜			
矢	E 1 D E	6 2 6 0	矣	矮		
石	E 1 D E E 1 E E E 2 3 F	6 2 6 0 6 2 7 0 6 3 2 0	砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗	砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗	砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗	砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗
示	E 2 3 F E 2 4 F	6 3 2 0 6 3 3 0	祕 祕 祕 祕	禊 禊 禊 禊	禊 禊 禊 禊	祠 祗 崇 祚
禺	E 2 4 F	6 3 3 0			禺	禺
禾	E 2 4 F E 2 5 F E 2 6 F	6 3 3 0 6 3 4 0 6 3 5 0	秬 秬 秬 秬 秬 秬 秬 秬 秬 秬	稍 稭 稭 稭 秬 秬	稭 稭 稭 稭	秉 秬 秬 稭 稭 稭 稭
穴	E 2 6 F E 2 8 0	6 3 5 0 6 3 6 0	窶 窶 窶 窶	窶 窶 窶 窶	窶 窶 窶 窶	窶 窶 窶 窶
立	E 2 8 0 E 2 9 0	6 3 6 0 6 3 7 0	竝 竝 竝	竝	竝 竝 竝 竝	竝 竝 竝 竝
竹	E 2 9 0	6 3 7 0	筵	筵 筵 筵 筵	筵 筵 筵 筵	筵 筵 筵 筵
	ㇿJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
竹	E 2 9 E E 2 A E E 2 B E E 2 C E E 2 D E	6 4 2 0 6 4 3 0 6 4 4 0 6 4 5 0 6 4 6 0	筐 筭 筍 箇 篋 箬 笠 簍 篩 箕 簣 篲 簣 簣 簣 籊 籊	笋 筌 筌 筌 筍 筍 筍 筍 籊 籊 籊 籊 籊 籊 籊 籊	筍 筌 筌 筌 筍 筍 筍 筍 籊 籊 籊 籊 籊 籊 籊 籊	筱 箴 筮 箝 篋 箴 箴 箴 篋 篋 篋 篋 籊 籊 籊 籊
米	E 2 D E E 2 E E	6 4 6 0 6 4 7 0	糝 糝 糝 粽 糝 糝 糝	粿 粿 粿 粿 糝 糝 糝 糝	粿 粿 粿 粿 糝 糝 糝 糝	粿 粿 粿 粿 糝 糝 糝 糝
糸	E 2 E E E 3 3 F E 3 4 F E 3 5 F E 3 6 F E 3 8 0 E 3 9 0	6 4 7 0 6 5 2 0 6 5 3 0 6 5 4 0 6 5 5 0 6 5 6 0 6 5 7 0	紂 紂 紂 絨 絮 絨 絨 絨 絨 絨 絨 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲	素 網 紕 紕 經 綉 條 紕 縣 綸 紕 紕 縱 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲	繼 紕 紕 紕 紕 紕 紕 紕 紕 紕 紕 紕 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲	紕 紕 紕 紕 紕 紕 紕 紕 紕 紕 紕 紕 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲
缶	E 3 9 0 E 3 9 E	6 5 7 0 6 6 2 0	罇 罇 罇	罇 罇		缸 缺
网	E 3 9 E E 3 A E	6 6 2 0 6 6 3 0	罇 罇 罇 罇	罇 罇 罇 罇	罇 罇 罇 罇	罇 罇 罇 罇
羊	E 3 A E E 3 B E	6 6 3 0 6 6 4 0	羴 羴	羴 羴 羴	羴 羴 羴 羴	羴 羴 羴 羴
羽	E 3 B E	6 6 4 0	翊 翠	翊 翊 翊 翊	翊 翊 翊 翊	翊
耂	E 3 B E	6 6 4 0				耂 耂 耂
耒	E 3 C E	6 6 5 0	耒 耒 耒 耒	耒 耒		
耳	E 3 C E E 3 D E	6 6 5 0 6 6 6 0	聳 聳 聳 聳	聳 聳 聳 聳	聳 聳 聳 聳	聳 聳 聳 聳
聿	E 3 D E	6 6 6 0		聿 聿	聿 聿	
肉	E 3 D E E 3 E E E 4 3 F E 4 4 F E 4 5 F	6 6 6 0 6 6 7 0 6 7 2 0 6 7 3 0 6 7 4 0	胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛	胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛	胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛	胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛
臣	E 4 5 F	6 7 4 0			臧	
至	E 4 5 F	6 7 4 0			臺 臻	
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F



	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
白	E 4 5 F E 4 6 F	6 7 4 0 6 7 5 0	與 舊			與 昇 春 舅
舌	E 4 6 F	6 7 5 0	舍 舐	舖		
舟	E 4 6 F E 4 8 0	6 7 5 0 6 7 6 0	艦 艦 艦 艦	舩 舫 舫 舫	舫 舫 舫 舫	舫 舫 舫 舫
艮	E 4 8 0	6 7 6 0		艱		
色	E 4 8 0	6 7 6 0		艷		
艸	E 4 8 0 E 4 9 0 E 4 9 E E 4 A E E 4 B E E 4 C E E 4 D E E 4 E E E 5 3 F E 5 4 F E 5 5 F	6 7 6 0 6 7 7 0 6 8 2 0 6 8 3 0 6 8 4 0 6 8 5 0 6 8 6 0 6 8 7 0 6 9 2 0 6 9 3 0 6 9 4 0	苜 苟 苜 苜 莖	苜 苜	艾 苻	苻 苻
虎	E 5 5 F	6 9 4 0			虎 虎 虎 號	虧
虫	E 5 5 F E 5 6 F E 5 8 0 E 5 9 0 E 5 9 E E 5 A E E 5 B E	6 9 4 0 6 9 5 0 6 9 6 0 6 9 7 0 6 A 2 0 6 A 3 0 6 A 4 0	蚩 蚪 蚩	蚩 蚩	蚩 蚩	蚩 蚩
血	E 5 B E	6 A 4 0			血 血	
行	E 5 B E	6 A 4 0			衞 衞	衞 衞
衣	E 5 B E E 5 C E E 5 D E E 5 E E E 6 3 F	6 A 4 0 6 A 5 0 6 A 6 0 6 A 7 0 6 B 2 0	衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾	衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾	衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾	衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾
西	E 6 3 F	6 B 2 0			西 覃 覈 羈	
見	E 6 3 F	6 B 2 0				覓 覓 覓 覓
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
見	E 6 4 F	6 B 3 0	覲 覲 覲 覲	覺 覽 覲 觀		
角	E 6 4 F	6 B 3 0			觚 觚 觚 觚	觴 觸
言	E 6 4 F E 6 5 F E 6 6 F E 6 8 0 E 6 9 0 E 6 9 E	6 B 3 0 6 B 4 0 6 B 5 0 6 B 6 0 6 B 7 0 6 C 2 0	訐 訐 訐 訐 訐 誣 誣 誣 訐 誣 誣 誣 誣 鞫 鞫 鞫 誣 鞫 鞫 鞫	訥 訥 訥 訥 訥 誣 誣 誣 誣 諷 諷 諷 誣 謨 謨 謨 誣 譽 譽 譽	詒 詆 詆 詆 詆 諄 諄 諄 詆 譽 譽 譽 讎 譎 譎 譎	訕 訕 訕 訕 詭 詭 詭 詭 詭 諫 諫 諫 謾 謾 謾 謾 譎 譎 譎 譎 謹 謹 謹 謹
谷	E 6 9 E E 6 A E	6 C 2 0 6 C 3 0	谿			谿 谿
豆	E 6 A E	6 C 3 0	豈 豌 豎	豐		
豕	E 6 A E	6 C 3 0		豕 豕 豕		
豸	E 6 A E E 6 B E	6 C 3 0 6 C 4 0	貌 豸 貌		豸 豸 豸 豸	豸 豸 豸 豸
貝	E 6 B E E 6 C E	6 C 4 0 6 C 5 0	賤 賤 賤 賤 賤 賤 賤 賤	賈 賈 賈 賈 賈 賈 賈 賈	貳 貳 貳 貳 貳 貳 貳 貳	賈 賈 賈 賈 賈 賈 賈 賈
赤	E 6 C E E 6 D E	6 C 5 0 6 C 6 0	赭			赭
走	E 6 D E	6 C 6 0	走 走 走	趙		
足	E 6 D E E 6 E E E 7 3 F E 7 4 F	6 C 6 0 6 C 7 0 6 D 2 0 6 D 3 0	跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟	跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟	跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟	跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟
身	E 7 4 F E 7 5 F	6 D 3 0 6 D 4 0	軀 軀		躬	軀 軀 軀 軀
車	E 7 5 F E 7 6 F E 7 8 0	6 D 4 0 6 D 5 0 6 D 6 0	輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶	輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶	輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶	輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶
辛	E 7 8 0	6 D 6 0	辜	辟 辣 辟 辟		
辵	E 7 8 0 E 7 9 0 E 7 9 E E 7 A E	6 D 6 0 6 D 7 0 6 E 2 0 6 E 3 0	迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓	迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓	迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓	迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
邑	E 7 A E E 7 B E	6 E 3 0 6 E 4 0	鄒 鄙 鄆 鄰	邨	邨 邱 邵 郢	郤 扈 郭 鄂
酉	E 7 B E E 7 C E	6 E 4 0 6 E 5 0	醫 醢 醪 醕	酃 酖 醜 酣 醴 醴 釀 釁	酥 酪 醕 醜	醋 醉 醢 醢
采	E 7 C E	6 E 5 0			秣 釋	
里	E 7 C E	6 E 5 0			釐	
金	E 7 C E E 7 D E E 7 E E E 8 3 F E 8 4 F E 8 5 F E 8 6 F	6 E 5 0 6 E 6 0 6 E 7 0 6 F 2 0 6 F 3 0 6 F 4 0 6 F 5 0	釵 鈿 鈞 鈇 鈹 鈺 銜 銖 銚 銜 銜 銖 銚 銜 銜 銖 銚 銜 銜 銖 銚 銜 銜 銖 銚 銜 銜 銖	鈔 鈇	鈇 鈇	鈇 鈇
門	E 8 6 F E 8 8 0 E 8 9 0	6 F 5 0 6 F 6 0 6 F 7 0	閔 閔 閔 閔 關 關 關 關	閔 閔 閔 閔	門 閉 問 閔 閔 閔 閔	閔 閉 開 開 關 關 關 關
阜	E 8 9 0 E 8 9 E	6 F 7 0 7 0 2 0	陝 陟 陟	阡 阨 阮 阨 陟 陟 陟 陟	陂 陌 陌 陌 隕 隕 隕 隕	陷 陝 陟 隕 隕 隕 隕
隶	E 8 A E	7 0 3 0	隶 隸			
隹	E 8 A E	7 0 3 0	隹 隹	雋 雉 雍 襍	雜 霍 隹	
雨	E 8 A E E 8 B E	7 0 3 0 7 0 4 0	霽 霽 霽 霖	霽 霽 霽 霽	電 霽 霽 霽 霽	霄 霽 霽 霽 霽 霽 霽 霽
青	E 8 C E	7 0 5 0	靜			
非	E 8 C E	7 0 5 0	靠			
面	E 8 C E	7 0 5 0	皦 靦	靦		
革	E 8 C E E 8 D E	7 0 5 0 7 0 6 0	鞮 鞮 鞮 鞮	鞮 鞮 鞮 鞮 鞮 鞮 鞮 鞮	鞮 鞮 鞮 鞮 鞮 鞮	鞮 鞮 鞮 鞮
韋	E 8 D E	7 0 6 0			韋 韋	
韭	E 8 D E	7 0 6 0				韭 韭 韭
音	E 8 D E E 8 E E	7 0 6 0 7 0 7 0	韶 韻			竟
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
頁	E 8 E E E 9 3 F	7 0 7 0 7 1 2 0	頤 頤 頤 頤	頤 頤 頤 頤	頤 頤 頤 頤	頤 頤 頤
風	E 9 3 F	7 1 2 0		颯 颯 颯 颯	颯 颯 颯	
食	E 9 3 F E 9 4 F E 9 5 F	7 1 2 0 7 1 3 0 7 1 4 0	餹 餹 餹 餹 饑 饒 饒 饒	餹 餹 餅 餅	饒 饒 饒 饒	饒 饒 饒 饒 饒 饒 饒 饒
首	E 9 5 F	7 1 4 0		馘 馘		
香	E 9 5 F	7 1 4 0		馥		
馬	E 9 5 F E 9 6 F E 9 8 0	7 1 4 0 7 1 5 0 7 1 6 0	駁 駁 駁 駁 駁 駁 駁 駁	馭 馭 馭 馭 馭 馭 馭 馭	馮 馮 馮 馮 馮 馮 馮 馮	馮 馮 馮 馮 馮 馮 馮 馮
骨	E 9 8 0 E 9 9 0	7 1 6 0 7 1 7 0	體 體 體 體			體 體 體 體
高	E 9 9 0	7 1 7 0		髡		
髟	E 9 9 0 E 9 9 E	7 1 7 0 7 2 2 0	髟 髟 髟	髟 髟 髟 髟	髟 髟 髟 髟	髟 髟 髟
鬥	E 9 9 E	7 2 2 0			鬥 鬥 鬥 鬥	鬥 鬥
鬯	E 9 9 E	7 2 2 0				鬯
鬲	E 9 9 E	7 2 2 0				鬲
鬼	E 9 A E	7 2 3 0	魄 魄 魏 魏	魘 魘 魘		
魚	E 9 A E E 9 B E E 9 C E E 9 D E	7 2 3 0 7 2 4 0 7 2 5 0 7 2 6 0	鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠	鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠	鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠	鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠
鳥	E 9 D E E 9 E E E A 3 F E A 4 F E A 5 F	7 2 6 0 7 2 7 0 7 3 2 0 7 3 3 0 7 3 4 0	鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚	鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚	鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚	鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚
鹵	E A 5 F	7 3 4 0	鹵	鹵 鹽		
鹿	E A 5 F	7 3 4 0		麋 麋	麋 麋 麋 麋	麋 麋
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	㇏JIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
麦	EA5F EA6F	7340 7350	麸 麩 麩			麥 麸
麻	EA6F	7350	靡			
黄	EA6F	7350		覺		
黍	EA6F	7350		黎 黏 穉		
黑	EA6F EA80	7350 7360	黴 麩 黷		黔 黜 黠 黝	黠 黠 黨 黠
芮	EA80	7360	芮	黻 黼		
黽	EA80	7360		黽 鼈	鼈	
鼓	EA80	7360			鼓 鼈	
鼠	EA80	7360			鼠	鼯
鼻	EA80	7360				鼯
齊	EA80	7360				齊
齒	EA80 EA90	7360 7370	齧 齧 齧 齧	齡 齧 齧 齧	齧 齧 齧 齧	齒
龍	EA90	7370				龕
龜	EA90	7370				龜
龕	EA90	7370				龕
	EA9E	7420	堯 禎 遙	瑤		
	㇏JIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F





## ナダ電子株式会社

本 社	神戸市東灘区本山南町1丁目4番43号	〒658-0015
	TEL(078)413-1111 FAX(078)412-2222	
東 京(営)	東京都港区芝4丁目5-11 芝プラザビル	〒108-0014
	TEL(03)3455-4230 FAX(03)3455-4249	
名古屋(営)	名古屋市名東区上社1-1304 北村第三ビル	〒465-0025
	TEL(052)776-1921 FAX(052)775-6080	
福 岡(営)	福岡市博多区博多駅南1丁目7-16 オーリン7号ビル	〒812-0016
	TEL(092)471-8305 FAX(092)471-8355	